大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可 （日刊） 廿九日發行 昭和八年五月三十日 新京日日新聞 （火曜日） 第三千七百三十九號 （一）

夕刊
新京日日新聞
定價 一部 金三錢 一個月 金八十五錢 郵税 一個月 金十錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社 電話二三五五・二三〇〇番
發行人 十河泉忠
編輯人 松本男
印刷人 谷啓二郎

新京日本橋通一九 奉天春日町 中谷時計店 貴金屬 寶石 カメラ

政友有志代議士 現内閣と絶縁申合せ
政局への響き如何？

〔東京廿八日發國通〕齋藤内閣との絶縁問題を中心として政友會の岡田忠彦、志賀和多利、田淵七六、加藤久米四郎、河上哲太、村田虎之助の諸氏發起の下に廿七日午後六時から日比谷陶々亭にて有志代議士會を開き、卅餘名出席、各氏より強硬意見の開陳あり協議の結果左の申合せを滿場一致可決して八時半散會した

申合せ

一、吾人は五月廿五日の我黨幹部會における決議を支持し速かにその實行を期す

一、齋藤内閣の無力にして我黨の政策を實施するを得ざりし事實を此の際天下に表明すべし

一、吾人は右の主旨に基き全黨員一致結束勇猛邁進せん事を誓ふ

九、全滿各普通學校生徒學藝品展覽會開催の件

十、在滿朝鮮人に對する郡市金融機關設置の件

五月の火災十四件
損害十三萬六千圓

頻々と起る火災に新京市民は一樣に首をかしげて探査の眼を光らせてゐるが本月中の火災は現在迄では十四件（内附屬地四件、附屬地外十件）で損害額は十三萬六千三百四十八圓に達する有樣で昨七年の六十三件、損害約四萬圓と比較して格段の相違を示して居る

殊に本五月の發火原因は統計的に見て毎年四月、十二月の流行期以外であり發火原因も不明なのが多い、殊に發火の時には概して烈風の折が多いので最近滿人の間には便衣隊が潜入して水道設備の不完全に乘じて放火するのだと噂されこの状態が未だ一ヶ月は續くと信じてゐる者もある模樣で當局でもこの噂の流布元を嚴重に警戒すると共に火災を未前に防止すべく苦慮してゐる

市政公署で通勤バス計畫
將來は一般にも利用

現在新京市内の交通機關としては馬車、人力車が有るが國都計畫に依り市

『範圍』は擴大され人口は增加するに連れ到底これのみでは市内の交通は圓滑に行はれず且これを利用し得ない者もあり、種々不便あるに鑑み市公署では差當りこれら機關を利用し得ざる通勤者の便を圖り通勤バス開始の計畫を立案中であるが、該案は豫算六萬圓を以てバス十臺を購入、主として遠距離通勤者のダイヤを編成し以て通勤の便を圖らんとするものであるが、豫算、附屬地乘入等の關係より見て今速かに實現するものとは思はれぬが近く實現するものと見られてゐる向この通勤バス計畫は將來一般の

『需要』に應ずる市營バス計畫の前提をなすものとされ、一般より多大の期待をかけられてゐる

十三都市卸賣指數

〔東京廿七日發國通〕商工省發表、四月中東京以下十三都市の卸賣物價の全部平均は、昭和四年十二月の平均を百として九十二ポイントで前月より一分二厘の低落を示し、前年同期より二割二分八厘の騰貴を示してゐる

警務廳長會議

匪賊跳梁の繁茂期を前にしてこれが對策を兼ね一般警察事務協議の爲め民政部警務司においては警務廳長會議を開くが會議は長尾警務司長、署各警察廳長、興安總署警務科長、首都、ハルビン兩警察總監其他關係者出席二十九、三十兩日に亘り大同自治會館に於て開催される

滿米親善を促進させ度い
ハワード氏執政訪問

滿洲國視察の爲め來京した米國ユナイテッドプレス社々長ロイ、ハワード氏極東總支配人ボーン兩氏は二十七日午前十時執政府に溥儀執政を訪問會談中ハ氏はたまたま東鐵問題を滿洲國は如何に解決する積りですかと新聞人らしい質問を發したが執政は言下に

本問題は交通部で目下交渉中であるから執政として確答すべき時期でない

と答へ更にハ氏に對して

米國は何故滿洲國を承認しないのか

と鋭く反問しこれに對しハ氏は

地理的關係よりまだ米國は滿洲國を充分理解してゐないからであらうが、この訪問を機會に兩國の親善を促進させたいと考へる

と述べ執政は極めてデモクラティックな態度で應待し、打解けた會談に時を過しハ氏は十時四十分執政府を辭した、次いで時事新報ジュネーヴ特派員ジョンソン氏も執政を訪問し會談の後シガークイスに執政の記念サインを求め辭去したが、三記者共極めて好印象であつた模樣である

全滿朝鮮人民會 奉天で開催

〔奉天廿八日發國通〕全滿朝鮮人民會聯合會は來る五月三十日より三日間に亘り奉天において野口聯合會長以下各地代表出席定時總會を開催することとなつた

第一日は準備會議として居留民會議室に各民會長のみ參集事務打合せ並びに提出議案の整理を行ひ、第二、第三兩日を本會議としてヤマト、ホテルに開會、左の重要議案を審議する筈であるが、同會議の結果は在滿鮮人の今後の發展に甚大なる影響あるだけに相當重大視されてゐる

議案

一、昭和八年度全滿朝鮮人民會聯合會歳入歳出豫算の件

二、全滿朝鮮人統制に關する件

三、集團農村建設促進及び集團農民指導に關する件

四、全滿朝鮮人民會統一に關する件

五、在滿朝鮮人の無籍者、就籍事務取扱ひに關する件

六、在滿朝鮮人教育に關する件

七、關東軍司令部、外務省、大藏省、朝鮮總督府に關し感謝上程の件

八、各民會提出議案

駐滿大使館參事官更迭確定
後任は谷亞細亞局長

〔東京廿七日發國通〕内田外相は駐滿大使館參事官川越茂氏が病氣中で事實上缺員なる爲更迭を決意し、亞細亞局長谷正之氏を起用と確定した、谷局長は事變以來非常時外交の樞機に在つてその事情に通じ、武藤全權、小磯參謀長、谷參事官の協力は滿洲國營遂行上期待されるもので、同局長後任は内田外相直系のニューヨーク總領事堀内謙介氏に略々内定し、天津總領事桑島主計氏説も相當有力である

非常時日本の輸入原料對策
注目すべき朝鮮棉花栽培

我國の國際聯盟脱退に關する正式通告文の帰府諸問は全會一致可決され愈々光榮ある國際的孤立への斷固前進は最早拔くべからざるものとなつた、其の間既に聯盟に事實上參加した米國は更に諮問委員會參加を正式に聯盟に通告して極東に於ける日米の利害の對立は益々尖鋭化の狀態にある、此の日米の對立は兩國の密接なる經濟關係に對して直ちに影響することは明かであり、原料輸入國としての我國が蒙むる打擊の甚大なるべきは疑を容れないところであるが、わけてもその大宗たる棉花の輸入杜絶は國民生活の上に極度の不安を增大することは何人も均しく認むるところである、然らば我國は何等之に對して遺憾なくその備を甘受せなければならないであらうか

現在我國に於ける棉花の買需高は一ヶ年十一億一千五百萬圓に上り、そのうち米棉は三億九千萬斤であつて三割七分を占めてゐる、萬一米棉輸入杜絶の事態突發するとせばこれが補充の途を何處に求めるかが當面の問題である

我國に於ける棉花の栽培は現在殆ど朝鮮に限られてゐる而してその生產の狀況を見るに大正十五年度の一億六千二百萬斤を最高として漸次低下し昭和六年度に於ては一億一千五百萬斤を產出したに過ぎない、然し乍らその後の狀況は所謂自給自足の國策によつて作付反別の增加、栽培方法の指導奬勵等によつて逐次增收の傾向を辿り、現に栽培戶數百萬、耕地面積二十萬町步に及んでゐるのであるから、一朝有事の際に處するため之が指導奬勵と價格の維持を講ぜば百萬町步三億九千萬斤の收穫は決して困難な事業ではない、既に朝鮮總督府に於ては朝鮮棉花の重大性に鑑み本年度の予算に於て栽培奬勵金を從來の五萬七千圓より一躍二十七萬五千圓に增額計上著著作付反別の增加と集約栽培により反當り收量增加を進めてゐるので非常時國策としての朝鮮棉花栽培は各方面より注目されてゐる

中銀週報 中央銀行紙幣

毎週平均額表 大同二年五月十二日より五月十八日に至る

發行額	一三二、九六三、五五〇圓〇〇
準備	七〇、六六二、六五六、六六
保障	五二、二四五、九二二、六五

珠玉を砕く
新興キネマ映畫化上映上演

吉井勇

（高根秀浩畫）

送別會（十）

大貫は騷がしいこのカフェの内部の光景を、むしろ呆れたやうな顔付で眺めてゐたが、そのうちちよつと寂しいやうな微笑を浮かべるとポケットから無造作に一本の葉卷を取出して、卓の上のマッチの方へ手を延ばした。

「變つたねえ、この家も……。僕はこの開業當時の客なんだがね……」

さう獨り言のやうにいひながら葉卷に火を附けてから、

「君は知らないだらうなあ。開業當時は突き當りの壁の高いところに仕掛けがしてあつて、ビールの賣高が何ガロンかに達すると、獅子が首を出して吠えたものなんだぜ」

「さうか……。つまりあのよく時計に蠅が飛び出して啼くやつがあてるね。あゝいつたものなんだらう」

「うん、さうだよ。しかしあいつ……」

はちよつと愉快だつたがな。醉つぱらひの頭の上で、うわあつて、もの凄い吠え聲を立てるんだらう、始めてのやつは驚いたものさ」

「そいつは知らないやつは驚くだらう。だがちよつと愉快ぢやないか」

「うん……」

大貫はすぐにそんな話にも興味を失つたやうに默つてしまつたが、丁度そこへさつきの女給がカクテルの杯を運んで來たので、待ち構へてゐたやうにそれを取り上げると、ぐつと一息に半分あまりをあほるやうに飲んだ。

松本はちつと大貫の飲みつ振を眺めてゐたが、自分は嘗めるやうに一口飲んだだけで杯を置いて

「君は何うなんだい、近頃酒の方は……」

「うん、酒か……。相變らずで

てゐるよ。ボヘミアンライフには酒は附きものだらうね」

松本はその言葉の中に籠められた、何處か頽鉢な心持を、ちよつと傷ましいものに感じながら、

「それで君は今何處にゐるんだ」

「何しろ四五日前に日本に歸つて來たばかりなんだから、まだはつきり宿も極まつてゐないんだよ。衷に鞄や何かは横濱の友達の家に預けてある……」

「さうか。しかし歸つて來た以上は、當分こつちに落ち着くんだらう」

「さあ、それも何うだか判らないね。落ちつけたら落ちついてゐたいとは思つてゐるんだが、何うも歸つて來て見た樣子では、長く落ちついてゐられさうもないよ」といつてから忌々しさうに舌打をし『ちよつと、外へ出ると、すぐにもう忘れたいと思つてゐる過去の化け物が顔を出して來やがる…』

松本はちよつとその言葉を奇異に感じながらも、

「が、まあ、折角歸つて來たもんだから、何處かに落ちつき場所を見付けたまへ」

「あゝ、落ち着けたら落ち着いてゐるよ。まあ、兎に角今夜は久し振で會つたんだ。大いに飲まう」

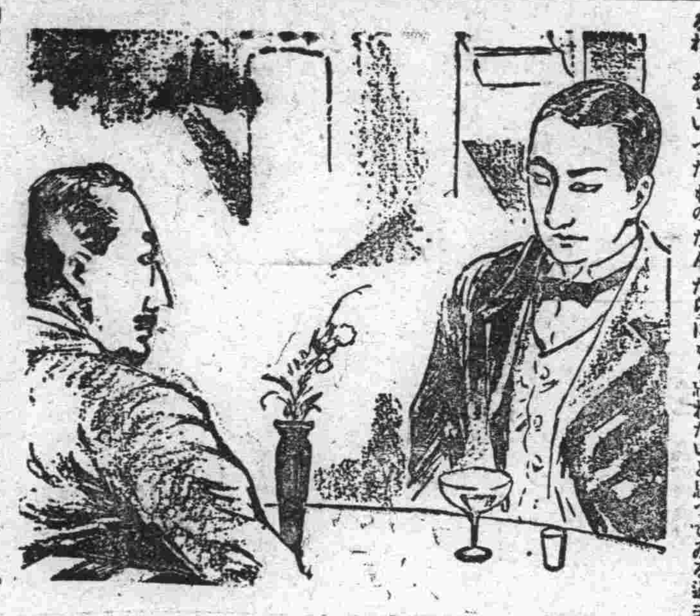
さう言ひ乍ら大貫がぐつと杯の酒を飲み乾してしまつたのを見ると、松本はちよつと指を立てゝ女給を呼んでから、慰撫はるやうな調子で訊いた。

「何うだい。君はウヰスキイの方が好かあないのかい」

「さうだな。ウヰスキイにしやうか」

さう聽くと松本は默頭きながら傍に立つて注文を待つてゐる女給の方を向いて、

「それぢやあね、ウヰスキイを二



日日案内
三行 一回金五十錢
被雇度 五行 一回金三十錢
十行 一回金八十錢
姓名在社 一回金一圓五十錢
御申込みは電話三三〇〇番 一回金十錢增

ほねつぎ專門 電氣治療部 清水整骨院 電話(取次)三七五四番 新京入舟町二丁目七番地ノ四

將棋教授 定跡…指手筋等、懇切指導 詳細は電三一五九、大吉へ 三段 宮本金三 富士町三

洋帳簿 各種製本專門 三笠町三ノ九 三省堂製本所 電話三三三四番

貸家 工事着手中室内間取御相談に應じます（中央通り） 谷口商會 電話三三四一番

賣家
一、大和通り中間北側
一、室町四丁目九番地
一、東三條通二階建
以上
但し敷地は各百坪餘有ます
御希望のお方は左記へお問合せ下さい
北大街財政部南隣 寶聚豐 電話二七六五番

琴、三絃 出張教授 中島大勾當 羽衣町三一五、三、大橋方

紙函製造 大經路一五 長野商會 電話三四九八番

ほねつぎ專門 今辨慶療院 新京室町公學校前

金銀 潰金 高値買入 東二條通り北五 横濱屋質店

京染洗張專門 電電二六二〇番 にしきや 消防隊横入

電話 讓り受ケタシ 姓名在社

職業紹介 無職ニシテ生活ニ困窮シタル者ヲ救濟ス並ニ求人求職者ハ無料紹介ス 新京勞働保護會

都山流 尺八指南 初心の方歡迎す 師範 西田方山（ヤマトホテル裏）

一、蠅除窓用青網各種
一、エール會社製品各種 南京錠、ドーアチエック、ナイトラッチ等
一、高級金庫、鋼製家具各種
一、塗料、ドロマイド及ダイヤモンド
精々御引台被成下度願上候
安宅商會 旭金庫會社 代理店
新京東五條通十三番地
權太商店
電二二六三、二一六〇九

金城製靴店
長春東一條通

タクシーの御用は
電話 二三二九番
高級貸切
大滿タクシー

（一）安神散 惠利山報恩寺代々の什寶製劑
（二）花柳病、皮膚病 神經痛リウマチス、眼病、耳鼻咽喉、白帶下、頭痛、便秘、等一週間分服用すれば必らず効果あり
（三）ラミー 本劑は性病予防根治藥にして諸種の性病治療劑の追從を許さず
（四）五月二日より產婆武田姉を聘し開業致しまして親切叮嚀に御取扱ひしますから何卒よろしく！
胃傷病特效藥並下熱セキ止メ肺炎の妙藥あり
新京室町三丁目七 公學校前
吉光堂療院 電三七三六

內科 小兒科
性病 痔疾科
アヘン、モヒ ヘロイン中毒
入院隨意 隨時往診應需
松本醫院
日本橋通郵便局前
電話三七五六番

齒科 口腔外科
早川醫院
院長 早川武夫
診療時間 本院 錦町二丁目 自午前八時至午後五時（日曜祭日正午迄、日曜祭日休診）
分院 東三條通（當分休診）

齒科一般 口腔外科 小兒齒科
齒科 安谷醫院
三笠町一丁目ヤマトホテル裏
京城齒科 醫學士 安谷勇次

齒科一般 口腔外科
田中醫院
吉野町一丁目十四番地（電話三三四五番）
京城齒科 醫學士 田中勳
診療時間 自午前九時至午後六時（日曜祭日午後休診）

ラヂオ
高級 テレビアン受信機 五球式 七球式 八球式
型錄進呈
和登商行ラヂオ部
新京中央通一〇

新荷着御案内
物干竿
內地竹箒
兩ガサ
長柄デッキブラシ
其他季節向き商品（在庫豐富）
食料品 大和通り
セトモノ
世帶道具
三浦洋行
電話 二五六七、三〇〇四番

新城一帯の民團 遂に獨立を宣言す
潜伏中の反動派と連絡を恐れ 市郊外を嚴重警戒

（天津廿七日發國通）塘沽西方新城一帯の住民は同方面守備兵の横暴と敗殘兵の暴虐に憤激し、李甲三軍に呼應し、廿六日獨立を宣言、急報により塘沽から馳せ付けた守備兵と衝突、突擊戰數時間に及んだ、交戰の結果民團軍は統制無きこととて遂に敗れたが、四散して各所に潜伏した爲め附近一帶は非常な混亂に陷つて居る、元來同地方の住民は漁業と海賊を業とし、慓悍を以て鳴らして居り、天津保安隊では同民團が天津に潜伏する反動派と連絡せん事を恐れて市郊外を嚴重警備して居る

張宗連獨立を宣言

（錦州二十八日發國通）皇軍の遵化占領以來久しく灤西一帶の敵陣地に在つて獨立を企圖し、形勢を觀望して居た張宗連は最近獨立を宣言した、同軍は北寧線上の丁强、李甲三等の獨立軍と呼應し新政權樹立を目指して俄然猛運動を開始するに至つた

馮玉祥敗兵を集め
察哈爾省へ勢力進出を企圖
中央部大狼狽を極む

（天津廿八日發國通）中央の命にそむき盛んに敗兵を張家口に集めつゝあつた馮玉祥は察哈爾省への勢力進出の第一歩として、此席吉鴻昌を察哈爾警備司令に任命した、中央の勢力失墜と共に反蔣派の行動は漸次露骨となりつゝあり中央では狼狽を極めて居る

閻錫山極力
馮との直接衝突廻避

（天津二十八日發國通）馮玉祥が恣に張家口に於て軍隊を編成しつゝあるに對し何應欽は閻錫山に馮軍の彈壓を命じたが閻は直接馮との衝突を廻避するため二十八日馮と親密なる孫楚を山西、察哈爾、綏遠邊防司令をお任した

蔣介石の宣傳隊 天津に入る

（天津二十七日發國通）蔣介石直屬の中央軍宣傳隊は各地に於て盛んに抗日宣傳をなしつゝ北上、昨日天津に到着した、北方の形勢觀望の爲め當分天津に滯在することゝなつたが盲目的な血氣にはやる彼等は何等かの事故を起さずには行かぬものと思はれてゐる

王以哲軍 死に物狂ひ

（玉田廿八日發國通）敵報の如く支那軍は蘇運河の邊に二段三段の陣塀を構築しつゝあるが、各軍中王以哲軍は最も排日氣日り態度强硬で、通州から北平東南にかけ、半圓形陣地を構築して氣勢を揚げ東北軍閥の最精鋭と自他共に許してゐる關係上且は中央から敬遠されてゐる爲め死物狂ひの抵抗氣勢を示してゐる、即ち若し日本軍が長城の線に撤退せば機に乘じ反擊し名譽恢復を計らんと計畫し居るものゝ如く我軍ではこれに對し徹底的反擊を加ふる必要ありと〇〇方面では語つてゐる

滿洲國軍 寧河占領

（天津廿七日發國通）寧河を占領せる滿洲國軍は二十七日朝來寧河南方敵の騎兵部隊に對し猛擊を開始したが敵は死傷多數を出し午後一時遂に寧河以南大白莊方面に退き急派された增援隊と協力、反擊準備中である

我騎兵隊 大東各莊に猛進

（天津廿八日發國通）敵軍の反擊に三河方面馬頭鎭の我騎兵部隊は、昨夜來〇砲隊の掩護射擊の下にタンクを先頭に敵の大東各莊、馬坊、謝家樓の敵陣地に猛進、敵軍また頑强に抵抗目下兩軍對峙中

華北自治聯軍
平津の交通遮斷に猛進

（天津廿八日發國通至急報）反蔣運動のトツプを切つて唐山で獨立を宣言した杜毅、丁强軍と聯絡、華北國民自治聯軍を組織し、郭鵬を盟主として破竹の勢を以て北寧線に沿ふて南進、去る二十日その第二路軍（第二師長張子州第三師長張巨川）の約一萬一千は寶坻、香河、薊縣附近を席捲五色旗を揭げて三河武清方面に猛進、東郎坊、落垡を占據、北平、天津間の交通を中斷せんとしつゝあり、今や天津の外廓は獨立軍に包圍せられ、內には反蔣派の蜂起するあり形勢樂觀を許さゞるものがある

黃紹雄于學忠と密議を遂げ 急遽南京に向ふ

（天津二十八日發國通）黃郛と北平にあつて重要協議を續けつゝあつた黃紹雄は二十七日午後六時來津、于學忠と密談を遂げたる後午後七時五十分急遽南京に向つた、氏は重大案件を携へて南昌に赴くものにあらずやと觀られその行動は注目されてゐる

破竹の九洲軍
孟孫莊敵陣地を猛擊

（天津廿八日發國通）寧河東岸楊各莊、苗家莊、朱家莊の九州軍は二十七日午前三時孟莊孫莊の敵陣地に對し機關銃の猛射を加へ獰猛に抵抗する敵軍と對峙中である

松室大佐生存？
當局尙望を捨てず

松室大佐の行方は依然判明せず一部には慘殺說さへ喧傳されてゐたが二十五日洮遼軍第四支隊（張海鵬軍）に達せる情報に依れば多倫諾爾附近に生存してゐる模樣で消息通は同大佐が古くから蒙古通として知られ同方面の事情に通曉してゐる關係上むざむざ慘殺される樣なことはあるまいと觀測を下し當局では希望を捨てず極力搜査の步を進めてゐる

滿洲問題に就き 米國へ警告す（九）
米國記者ナサニールペツフアー論說

支那獨立の戰と侵略國間の競爭との兩方面に於ける總べての紛爭は前哨の撤回又は侵略の果實を返還する事に依つてのみ終局せしめ得るものにして單に一九三一年以後の侵略の成果を放棄する事のみに依つては不可能である故に日本のみを罰すべきでは決してなく總て一八四二年以後の國々を罰すべきである支那と列强との親善關係と云へばそれは專ら支那と通商關係を持つ英國、亞米利加、佛蘭西、伊太利等の國々である支那を相手とする事に依り强大にして且有能な國に歸する富は尋常の競爭に基いて支那との貿易から來るのであらう手短かに云ふならば掠奪場としては消へ失せて、より大なる軍隊操縱の序曲たる外交と云ふ懸引場となるに至るであらう、此れは支那の爲めでなく、支那の利不利には無關係な各國の自衞手段であり各國が防禦の爲めに攻擊を取らなければならぬ場所を除去して戰爭に依る自滅を避ける一手段である

此れが支那に於ける各國の實際で無いと云ふのか？或は然らん、併し若しそうとするならば平和は現實的のものではないことになり、聯盟會議の假面劇の興行、戰爭防止條約を取り交す儀式及軍縮協定の修辭は實在ではないのである實に考へるだけでも馬鹿げた話である以上の修辭が戰爭を必然的に引起す事態を根絕する實際方法でなかつたとしたならば……實際そうならば……防禦の準備をして置く事は極めて初步的用心ではある吾々の支那に於ける租界の撤廢、權利、特權の放棄は一時的通商上の損害には少くとも多分になり得るであろうけれども若し此れが實際的手段でなかつたとした時、戰爭に依る損害は果して何莫戰爭が安上りで濟むと云ふのか…？二十五年もの間探し求めて得た獲物を掴んだ今日日本は何物をも放棄し得ない事は推量に餘りありだ併し以上述べ來つた列强の侵略の果實を放棄したる場合日本と兎に角他國の地盤鞏固を恐れて居るアヂア大陸への其の擴大を計る初運動は何等根據のないものとなるであろう

此の方法たる日本の侵略を適當に制限するに缺くべからざる條件である此れに依つて、日本國民にはその支援を許へて居る軍閥の主張を弱めしめ得る事になるので日本は明に自衞行爲と主張し得ない事になるのであるが主張し得るならば吾人は他に成功すべき方法で日本に壓迫を加へ得る立場に在る、少くともそれに關しては善意の證據をも示し得るのである

和戰兩樣の備へで 停戰交涉を開始
陸軍當局我態度を表明

（東京廿七日發國通至急報）日支停戰交涉に關し陸軍では當局談の形式を以て左の如く表明した

皇軍再度に亘る關內進出が一に執拗なる支那軍の挑戰行動の根據地を根本的に覆滅するためであつて決して平津地方の攻略を企圖せるものでない事は累次に亘る我聲明により極めて明瞭なるところである皇軍が北平、天津を指呼の間に眺めながら而も滿を持してこれが占領を企圖せざる所以もこれが爲めだ二三日來北支に於ける日支兩軍間に停戰交涉が成立したるが如く傳へられてゐるが、右成立の事實はなく單に交涉開始の段取りに向ひつゝあるに過ぎない我軍の目的はもとより滿洲國々境の安全保障にあつて戰鬪そのものではない故に支那側の責任者にして誠意を以て交涉に臨むならばこれと協調するに敢て吝なるものでない、而しこの交涉の結果果して何が生れるかは一に支那側の態度如何に依るもので從來の例に照しても將來尙幾多の難問に逢着すべきは想察に難くない所で毫も樂觀を許さざる狀況にある、從つて軍は現在地附近にあつて交涉の進捗につれ生ずべき新たなる情勢に應じ得るが如く常に和戰兩樣の準備を整へるだろう

尙支那側の不誠意から交涉が纏まらなかつたり或はその挑發的行爲に依り日支兩軍間に戰鬪を惹起する樣な場合に於てその影響するところ甚大なるべきは支那當局も充分考慮して居ると思ふ

世界經濟會議の動向

金本位正式離脫の決議案を
米大統領議會に提出方要請

（ワシントン廿六日發國通）ル大統領は去る四月十九日大統領布告を以て米國の金本位制離脫を宣布し

『其後』の國內並に國際情勢に鑑み、現在の緊急處置を恒久化し、新法令を以て現行金本位制條令を取消し、正式に金本位制より離脫せしむることに決し、本日下院銀行通貨委員會委員長より上院銀行通貨委員會委員長に對し、右實現を目的とする決議案を上下兩院に提出すべきことを要請した よつて右決議案は直ちに兩院に提出され之が上程採決を見るものと觀測されてゐる、而して右決議案が可決實施の上は、米國政府は一切の債權債務は金又は金通貨を以て仕拂はれる要なく、隨つて歐洲諸國が米國に對して負ふ戰債の仕拂も米紙幣によつてなすことゝならう、大統領は此の

『處置』により紙幣の平貨切下げを行はずして農業救濟法によるインフレーションの効果を收めんとするものだと解されてゐる

水入らずの第三次會商
日支紛爭問題にも及ぶ

（ワシントン廿八日發國通）石井代表は本日午後二時單身白堊館を訪問、ル大統領の案內で大統領の私室、事務室等を巡覽し、それより全然水入らずで大統領との第三次會商に入つた、審議の主題は日支紛爭事件を中心とする極東の情勢であつた、大統領は石井全權との會見に滿足を表明し「石井全權との會談は最も興味があり、滿足なものだ、會談は世界の一切の懸案に及んでゐる」と語つた、近く大統領と石井全權の共同聲明書が發表される見込みである

ル、石井兩氏の 共同聲明

（ワシントン廿七日發國通）午前十一時出淵大使と會談の結果門野顧問を隨へてホワイトハウスに赴き大統領と最後の會見を行ひ別れの挨拶を述べた、斯くて國際經濟會議への重要礎石をなすべき日米豫備商議は愈々多大の收獲を殘して目出度く終了した譯だが右終つて左の如き共同聲明書が發表された

我々の世界全國民が共同の利害と關心とを有する諸種の重大なる經濟問題の解決に必要な實際的手段に關して我々の意見が一致せるを知りこれを欣幸とするものであり、更に我々は

一、經濟的安定及び軍事的安定は平時の堅實なる基礎を補足する上に緊要缺くべからざるものであり

一、兩者は其の何れを缺ぐもこれを達成し得ざるものである

一、經濟的にも軍事的にも軍縮は此の兩者の目的達成の爲に必要であるとの意見一致を見た、我々は更に過去二年間に亘つて極東に頻出しつゝある異常な事態を考慮する必要があつたが我々は極東の諸國が西洋諸國と共に共同の精神を以て世界平和並びに繁榮の構成に對する堅實なる礎石を置くことに本質的に貢獻し得ることを希望するものである

日米專門家 第二次會商

（ワシントン廿六日發國通）日米專門家第二次會商は二十六日午前十時より國務省で續行された日本側より深井全權、津島財務官が出淵大使と共に出席米國側よりハル長官外に上院外交委員長ピツトマン氏が參加した、會商の重要議題は關稅通商貿易問題だつたがこれ等の問題に就いて日米兩國間に著しい利害の對立なく審議は比較的好調に進んだものと見られる、通貨問題は殆んど議に上らず只特に會商に參加したピツトマン氏が米國政府の銀價回復策を披瀝して日本側の支持を要請した程度に止つた、會商は二時間に亘つたが會談終了後深井全權は會談の經過に就き左の如く語つた

本日の會談では主として關稅並びに通商問題を審議した此の點では日米兩國共大體に於て意見が一致してゐる、ピツトマン氏が特に會談に參加し國際經濟會議で銀價回復に就き何等かの對策を講ずることにしたいとの米國側の希望を開陳したが其他には通貨問題は審議されなかつた

これで經濟會商は一休了つた譯であるが、ハル長官が經濟問題で更に審議を遂げたいと云ふので、日本側の專門委員を招致しやうと云ふなら日本側は欣然これに應じやう

平綏鐵路の 電報電話不通
北平軍事分會大狼狽

（天津廿七日發國通）平綏の電報電話は廿七日午後一時より突如不通となつた、電報局は戰禍地方に故障が出來た爲と言つて居るが、同方面には惑星馮玉祥が張家口に鎭坐し、中央の命に抗して頻りに新兵を募集し居り、保定を追立てられた方振武軍は悠々ながら抗日を名義にして中央に反感を有する大部隊が集り居る事とて、軍事分會は狼狽を極めて居る

滿洲國軍が 蘆台攻擊を開始
塘沽方面は大動搖

（天津二十八日發國通）北寧鐵路正面の滿洲國軍は二十七日午後二時より蘆台に向つて猛烈な攻擊を開始し午後八時に至るも彼我尙砲聲殷々之が爲め塘沽方面は非常な動搖を來してゐる

江防艦五隻 六月中に進水

（ハルビン廿八日發國通）江防艦隊の發表に依れば、滿洲國では松花江警備艦建造中だが中五隻は六月進水、大同、利民、温民、慶民、富民、と命名され、日本海軍の支援を待つて松花江沿岸の匪賊一掃を意氣込んでゐる

小林警部補 明朝赴任

新京署から大連水上署へ榮轉の警部補小林慶三氏は三十日午前九時新京驛發車で赴任

空軍の全廢を
獨逸代表委員會で叫ぶ

（ジユネーヴ廿七日發國通）二十七日午前の軍縮一般委員會に於て、獨逸代表ナドルニー大使は、空軍の全廢、空中爆擊の禁止を力說し左の如き演說をなしたので頗る注目を惹いた

今や全世界は、空軍部が決定的戰鬪行爲の手段たることは最近の經驗により明かに知り得た空軍の設備なき國家を襲擊するには地上部隊を動かす要なく唯爆擊機一編隊を以てすれば容易に之を擊滅し得るものだ

中央警察學校 本科卒業式

滿洲國中央警察學校本科第一回卒業證書授與式は來る三十一日午前十時半から同校講堂で擧行に決し校長長尾吉五郎氏の名により日滿各界に列席案內狀が發せられた

人事往來

▲藤本少佐（關東軍參謀）二十八日午後十時南行
▲喜多大佐 同上
▲山本一等主計正（陸軍省衣料廠）二十八日午後九時來京
▲岡村參謀副長（關東軍）二十九日午前九時南行
▲鹿ノ子木文學博士 二十八日午後七時五十分來京
▲後宮大佐（關東軍司令部附）二十八日午後四時三十分南行
▲山口衞生課長 同上
▲福岡商業生八十四名二十九日吉林往復
▲西廣場小學生百七名二十九日午後零時四十分四平街へ
▲大阪府教育團十五名二十九日午前八時四十分ハルビンへ
▲朝鮮長端驛主催視察團十一名二十九日午後三時二十五分來京
▲灘酒造組合團十九名二十九日午後三時二十五分來京同十時奉天へ

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片八分七
同 遠期	一八片一六分一五
紐育銀塊	三四仙四分一
孟買銀塊	五七留比八分五
米英爲替	三弗六七四分一
米日爲替	二四弗二七仙

米支爲替 [illegible]
スルチー株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

▲綿花

●米棉 現物、七月限、九月限、十一月限、一月限、三月限、五月限 [illegible]

●印棉 ブローチ、ベンゴール、オームラ [illegible]

▲大連上海向 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

▲大坂株式 大株、新株、紡新、鐘新、東新 [illegible]

▲同短期 [illegible]

▲大坂三品 [illegible]

▲大阪棉花 當限、先限 [illegible]

▲大阪期米 當限、中限、先限 [illegible]

▲横濱生糸 當限、先限 [illegible]

▲大連金鈔票 現物、寄付、近値、引値、高値、安値 [illegible]

▲大連特產 ●大豆 ●豆粕 ●豆油 ●高粱 現物、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限 [illegible]

…チユウインガム
…を安心して…へる…

馬賊囚人八十二名 突如大學脱獄を企つ

うち四十三名丈は逮捕したが 他は銃を所持逃亡

廿八日午後六時五十分新京西四道街新京地方法院檢察局(元吉林第二監獄)看守所第一、二號室及三、四、五、六、七號室二棟に拘禁されて居た八十二名の未決囚=主として馬賊=は夕食後人員點呼中矢庭に看守を毆打し、開閉扉を破壞して雪崩れを打つて看守室に押寄せ、長銃四挺、彈丸百余發を奪ひ看守李德民氏を射殺一名に重傷を負はせて市外南方へ向け逃走した、急報に看守多數馳付け脱獄囚めがけて銃火を浴せかけ四名を斃し尙追跡を繼續し、日本側憲兵隊警察署等日滿官憲總動員で逮捕につとめ二十九日午前二時までに四十三名を逮捕した

附屬地內には 一匹も入り込んだ形跡なし

日滿憲警の疾風的非常警戒に脱獄囚は續々逮捕され或は射殺された即ち廿九日午前零時半迄に大經路警察の手に捕はれた者十八名、射殺された者二名、四道街警察の手に逮捕された者二十名、射殺された者三名計四十三名で、殘餘の三十九名は何れも暗夜にまぎれ西北方義和屯方面に遁走した、憲警當局は極惡非道の彼奴等を一人も逃さじと急追の手をゆるめず一網打盡を期しつゝある、事件勃發するや日滿憲警の非常線は間髮を容れず完全に張り廻らされ、平常の訓練の程を思はせたが、殊に日本側の警戒は至れり盡せりで、さすが天を馳け地を潛ると思はれる彼等脱獄囚をして一匹も附屬地內に潛入せしめなかつた鮮かさは一般の讃嘆の的となつてゐる(號外再錄)

夕食後人員點呼中 突如喊聲をあげ開閉戶を破壞 看守の長銃を奪ひ逃走

破壞された新京地方法院檢察局第一、二號室及び第三、四、五、六、七號室の二棟は六十坪程の廣場を隔てゝ向ひ合つて居り時刻は夕食後點呼中突如喊聲をあげ平板で造られた開閉戶を破壞、看守を毆打し看守詰所を襲つて長銃彈丸を奪ひ、裏門より南方同一方向に逃走した等の點より見て豫てより諜し合せて脱獄の機を狙つてゐた計畫的行動と觀測される

因に破獄當時の勤務看守は十名で內二名が點呼に當り八名は看守休憩室で休憩中であつた

脱獄犯人名

調査の結果破獄囚の總數は左の八十二名なる事判明した、內殺人犯二名、强盜犯六十九名、竊盜犯十名、通匪犯一名で、この中には先般城內憲兵隊から引渡された匪首仁義事王鳳山も混つて居たが彼は脱獄後間もなく當局のため再び逮捕された

殺人犯 曲緣本、張景文

强盜犯 張萬金、楊福臣、馮壽亭、趙海發、王鳳山、張順、李德勝、杜春、胡孝璉、王玉吉、彭青山、譚◯璧、張海山、劉子祥、樂和、宋洛三、陳明起、劉起才、劉富有、張俊亭、劉耀亭、王殿臣、王之德、平鳳鳴、王鳳棟、崔維新、趙洛三、陳鳳、勵文和、王興、劉德發、趙榮春、高有、陶百貴、張美祥、王忠三、韓福仁、呂振起、蔣耀東、李聚興、王才、賀宗成、于海峰、佟福、吳景春、關振東、孟昭林、田雨生、王萬海、蔡蔭亭、劉寶、張福田、張鳳九、劉顯榮、王振昌、楊立本、李洪福、李普、李源海、王殿云、李秀君、武明山、李才、紗鳳杜、王明岐、劉雄三、匡墨清、彭雨林、張景陽

竊盜犯 田光祖、李玉三、王茂堂、徐景山、于峰五、王貴、趙奎一、王喜榮、張程祥、張德芳

通匪犯 韓洛三

脱獄囚四十二名を逮捕 內四名を射殺

午後九時三十分迄に逮捕された脱獄囚は四十二名(嫌疑者二名を含む)で內四名射殺三名負傷

四人は殆ど全部馬賊

新京地方法院囚人七十八名脱

遊動警察隊 城內西方の警戒に當る

新京遊動警察隊では急報に接し午後六時半頃直ちに扳田隊長は部下六十名を率ひて寬城子より驅足にて城內憲兵分隊に來り憲兵と協力、四班に分れて城內西方を警戒し午前三時一旦長春神社に集合排隊後つて再び警戒に就いた

金子警士負傷 全治三週間

遊動警察警士金子安次郎氏(二八)は同僚と共に非常警戒に際遇中四道街刑務所前民家高さ六尺位の木塀內に脱獄囚らしき怪しき人影の消えたのを目敏く認め開門を迫つたが開ける模樣がないので勇敢にも單身塀を乗越え闖入するや否や內部に潛伏せる囚漢は矢庭に斜め右側から同警士を狙擊第三彈は金子氏の右大腿部を貫通金子氏は「アッ」と一聲バッタリ其場に打倒れた同僚は急を搜査本部に報ずると共に直ちに金子氏を滿鐵病院に運び應急手當を施したが、負傷は全治約三週間を要する重傷である

因みに金子氏は山形縣東置賜郡赤湯町下町一九九九番地の出身で、昨年四月十八日東京在鄉軍人後援會講習所並に東京憲兵練習所を終了一週間後渡滿直ちに游動警察隊警士を拜命游動警察隊第四小隊員として今日に至つたものである

鎖はすでに 切つて逃げたか?

脱走囚人はいづれも鎖をつけてゐるので到底遠く逃げ延びることは不可能でたやすく逮捕出來そうにも思はれるが先年鐵嶺監獄で脱獄事件の際における如き鐵嶺河畔で薪や棍棒等で簡單に鎖をきり逃走した實例もあり最早鎖をきり逃走してゐるものとみられてゐる

新京署から 送致した者廿一

破獄脱出者八十二名中新京警察署から送致した强盜殺人犯人二十一名が加つてゐる

端午の節句の 夢破られた新京市民

憲警と囚人の物凄い格闘 隨所に演ぜらる

破獄事件當夜の首都新京は折しも舊端午の節句で市內各所に爆竹響き、日滿市民は和やかなお祭り氣分に浸つてゐたが六時五十分頃突如として起つた椿事の爲め城內外未曾有の非常警戒網が張られた

新京警察署及び領事館警察は附屬地警戒の任に當り、首都警察廳、新京憲兵隊及び守備隊の一部は脱獄囚の追跡を續け、夜陰に乘じ抵抗する囚人と憲警との間に鬪爭が隨所に演ぜられ銃聲闇につんざき物凄い光景を呈したが、囚人逮捕は疾風迅雷的に行はれ十時頃既に四十余名の逮捕を見た

尙ほ當局では十二時迄總動員非常警戒を行ひ更に十二時過ぎ廿名宛の武裝隊を一團として近郊各部落にまで檢擧の手を伸し明方までには全部逮捕の意氣込みで、すさまじい活動を續けて居る

脱獄囚一名 憲兵隊で逮捕

昨二十八日夜脱獄逃走した犯人の內一名張義祥(三五)强盜犯人は二十九日午前十一時半頃附屬地分隊員の手で城內熱鬧街で逮捕された犯人は足枷を付けた儘で懷中に鐵を持つて居り危險此の上なく逮捕の際も薪を以つて抵抗した尙逮捕された犯人は(射殺を含む)これで三十六人目である

脱獄囚は 取敢ず首都警 察廳に收容

逮捕された脱獄囚全部は取敢へず首都警察廳留置場に收容破壞された地方法院看守所は再び不祥事を惹起せざるやう根本的大改造を施す事となつた

が尙未だ城內に多數潛伏してゐる模樣である

京城中學 全燒

(京城特電)京城中學校第二校舍東側二階第二學年四組の教室から二十七日午後三時ごろ出火し全校舍十三棟を全燒し午後五時三十分漸く鎭火した、損害二十萬圓原因は目下所管西大門署で調査中であるが當局では放火と睨んでゐる

スポーツ界の花形 早大選手一行

いよく新京に招聘に決定 直に準備に着手

滿洲陸上競技聯盟代表委員會は二十八日奉天で開かれ旅順、大連、鞍山、奉天、撫順、安東、新京の各地から代表者參集、新京からは本野仁治氏出席したが早大陸上

『競技』部選手一行招聘に關しては大連のほかに奉天或は新京に於ても同一行を招聘しては如何との問題を中心に種々協議を凝らした、その結果新京側としてはトラック公認と經費支出について難點はあつたが

此際首都スポーツ界のために萬難を排しても今回の好機を逸することなくトラックは可及的速かに修繕し、一方經費の方も何とかしやうといふので話を進めたところ、奉天側でも新京の立場をよく理解して快く新京側に讓ることになつたこれで早大陸上競技部選手の新京招聘は全く確定的となつたわけで一行は七月九日から

『大連』に於ける競技を終へ引續き同十六日から新京に於て行はれることに決定した種目その他は未だ決定されないが各競技一種目について早大側二名、滿洲國側二名、全滿競技聯盟一名、新京一名の割當である早大側の選手一行凡そ二十名の豫定であるが何にしろ帝都スポーツ界の花形早大陸上競技選手一行の來京は新京として曾てない新京スポーツ界空前の行事としてファンの血を湧かすに充分であらう

武藤司令官暗殺陰謀

三犯人に懲役十年 臨時軍法會議で判決言渡

武藤關東司令官の暗殺陰謀を遑うし未然に發覺逮捕され臨時軍法會議に附された犯人李昌用、朴敏洗、孫四奉三名に係る殺人豫備爆發物取締罰則違反、銃砲火藥類取締法施行規則違反の公判は檢察官、法務官古川靖一氏の手で審理中の所二十七日午後二時關東軍法務部法廷に於て裁判長丹羽法務官から左の如く判決言渡しがあつた

主文

被告人 本籍朝鮮黃海道信川郡信川面(住所不定無職) 李昌用(二〇)
懲役十年拘留三十日に處す

被告人 本籍朝鮮黃海道安岳郡安岳面(住所不定無職) 朴敏洗(二二)
懲役十年拘留三十日に處す

被告人 本籍朝鮮黃海道長淵郡速遠面(住所天津日本租界旭町海產物仲買商) 孫四奉(二九)
懲役十年に處す

押收物件中手榴彈二個、拳銃二挺、同實包三十發は之を沒收す

旅順刑務所へ護送さる

過般武藤司令官の暗殺未遂事件犯人朝鮮人李昌用、朴敏洗、孫四牛の不逞鮮人三名は、關東軍法務部に於て審理を進めて居たが、廿七日夫々全部終了したので本日午前九時發の列車にて旅順刑務所へ新京憲兵隊員付添で護送された

京大法學部全學生 總退學準備成る

經濟、文學部も合流の形勢

(京都廿八日發國通)京大法學部學生團は文部當局への要求拒絕の確報あり次第自由なき學園には何等の未練も殘さずとのスローガンにより退學屆を一齊に提出の準備整ひ、出身校等學校別に取纏め完うし殺氣漲り經濟學部、文學部でも之れに合流の形勢があるが學校側は責任者を呼び出して妄動を戒め之れに反する者は峻嚴なる處罰をもつて臨む方針で極めて險惡である

京大全學生 學の自由擁護に結束

(京都廿八日發國通)京大法學部、經濟學部學生二千三百六十名の研究の自由擁護運動は愈々開始され、文學部學生も之に合流せんとの氣配を示したので、全學園內は昂奮に包まれてゐる

新京は第八位 全滿都市對抗競技會

(大連廿八日發國通)滿洲建國慶祝を兼ねた大連青年會開催第一回全滿都市對抗陸上競技大會は廿八日午前八時より大連運動場で開會、參加選手一千餘名に上り執政代理張格氏夫妻も來賓席に顏を揃へ押寄せた日滿觀衆は三萬餘に上りスタンドを埋め盡した、定刻滿洲國々歌吹奏裡に國旗揭揚式を行ひ、競技は八百米より開始され、好天氣に惠まれ好記錄續出、又都市對抗競技では各應援團熱狂し二十三點を以て旅順が第一回優勝の榮冠を獲得し、午後五時閉會した、都市對抗成績は左の如し

一等	二十三點	旅順
二等	二十點	大連
三等	十三點半	錦州
四等	十三點	奉天
五等	十一點	吉林
六等	六點	東省特別區
七等	二點	營口
八等	一點半	新京
九等	零點	龍江

州內外競技戰績

二十八日奉天國際運動場において擧行された州內外陸上競技には新京から川野、末永兩選手出場したが戰績左の通り 川野 圓盤二等、槍投三等 砲丸四等、末永百米五着

新京惜敗 對大連實業團

13—9

(大連廿八日發國通)オール新京對大連實業野球戰は、廿八日午後一時五十分中央公園實業グランドで二神、平田兩氏の審判の下に新京先攻で開始されたが打擊戰を演じ十三A對九で新京惜敗した 閉戰四時廿五分

バッテリー
新京 藤井、高橋―古賀
實業 岩瀨、關島、石井、因藤―渡邊

法政勝つ 期待の法明戰

5—4

(東京廿七日發國通)法明第一回戰は二十七日神宮球場で擧行されたが結局五對四で法政勝つ

法政	010000220
明治	002000101

△バッテリー
法政 若林―倉
明治 八十川、山脇―二木

4—5

慶應勝つ 早慶野球戰

5A—1

(東京廿八日發國通)早慶野球戰は午後二時二分から勝田、橫澤、片桐三氏審判、早大先攻で開始、結局五A對一にて慶應の勝となつた、閉戰四時八分

早大	000000010	1
慶應	00500000A	A5

△バッテリー
早大 若原―三浦
慶應 三宅―小川

陸上選手權大會 早大優勝

(大阪廿八日發國通)日本學生陸上競技選手權大會は、二十七、二十八日兩日大阪甲子園で擧行

早大 九十二點二分の一
文理大 八十六點五分の一
慶應 四十二點五分の一

の成績で早大が優勝した

滿期 獨立守備隊兵

二十九日午後零時四十分新京發十八列車で在新京獨立守備隊第〇〇隊步兵伍長照井義藏氏外十四名の除隊兵は靜々たる偉勳と燦さし輝く武功を三ケ年間の、滿洲討伐史に收め年期充ち晴れの凱旋の途に上つた、なほ公主嶺より六十名、鐵嶺七十九名、四平街三十九名、虎石台四十六名の除隊兵が同列車で故山へ凱旋する筈

建設局の 林さん行方不明

謎の家出人が殖え當局は搜査にひと苦勞……朝日通二十三番地渡邊ヒルさん方止宿滿洲國々都建築局勤務、林彌三次氏(三四)は一ケ月前から病氣のため自宅で靜養中であつたが去る二十六日午後散步に行くと稱し家を出た儘二十九日にいたるも歸宅しないため家人は驚き二十九日新京署に搜査願を出した

奉天兵器廠で 火藥爆發

(奉天廿八日發國通)廿八日午前八時卅分奉天城東門外野戰兵器廠第三分廠保管の火藥卅箱(三百キロ價格百五十圓)は轟然たる爆音と共に爆發し火は見る見る建物に燃え移り一大事と見えたが、廠員の決死的努力で同九時卅分鎭火した 幸に人畜の死傷は無く損害其他目下取調中である

川上炭坑 大爆發 工夫五十名行方不明

(豐原廿七日發國通)二十七日午前八時半樺太豐原郡三井鑛業經營の川上炭坑が大爆發死者七名、重傷六名、輕傷七名を出した、原因は送電線のスパークから瓦斯が爆發したらしい

小笠原島の 爆破作業で 死傷二百四十名を出す

(東京廿七日發國通)小笠原島警察署より警視廳への入電によれば二十七日午前五時四十七分小笠原父島洲の崎土木工事場第十九號坑道に於て二十九噸の火藥を使用し大爆破作業を實施したるところ飛

山西省太原に 小津浪

(天津廿八日發國通)益世報太原廿八日打電によれば廿六日夜同地の暴風雨は山津浪を起し東門外楊家に於いては羊飼二名羊二百頭は泥中にその他人畜の死傷甚だしいと傳へて居る

ハイラル各國 聯合民團來京

在海拉爾各國聯合民團から二十九日正午本社宛左の電報を寄せ來つた

本日代表立つたよろしく後援頼む

海拉爾各國聯合民團

お蝶夫人 いよく上映

長春座は豫報の通り二十九日からプッチンの名曲お蝶夫人マダムバタフライをパラマウント社がオールトーキーとした評判のものを紹介する八日夜はその豫告篇を上映したが日本版のタイトルつ頗る鮮明な映畫であつたるに市川右太衛門大江美智子共演の仁俠劇興津の新藏も、入場料大人一圓學生錢、小人三十錢、だいぶ前景氣が旺盛であるから大入滿員の盛況を呈するであらう、三十日夜までで絕對日延べなしであると

ラジオ欄

三十日(火) 新京

奉天後四、〇〇	レコード
	錢鈔 金銀相場 商業通信社
新京後四、三〇	演藝
新京後五、〇〇	時事解說
新京後五、三〇	ニュース(滿洲語)
東京後六、〇〇	ニュース 東京中央放送局編輯
新京後六、三〇	演藝又は講演
新京後七、〇〇	ニュース(英語)
新京後七、一〇	ニュース(露西亞語)
新京後七、二〇	ニュース(朝鮮語)
新京後七、三〇	ニュース 氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
新京後八、〇〇	演藝
東京後八、三〇	時報
東京後八、三一	ニュース 東京中央放送局編輯

調電ラヂオ専屬店 內藤商會 祝町三ノ一七 電話三九〇七

賄方ヲ求ム
但シ四十才前後ノ婦人ニ限ル、委細面談
曙町四丁目十四番地 鳥羽洋行支店 電話二三二四番

全發聲映畫の巨篇と松竹の文藝大映畫競映大會
解說は巨星喜多一流一郎氏特別來京熱演!! 大人一圓 學生半圓 小人三十錢

お蝶夫人

儚く消えた緋鳥の春幸あまりにも薄かりしその長崎娘の淚のあとはシルヴィア・シドニイの可憐なる演技によつて、素晴らしいプチニの名曲にのつて貴女の瞼のうえに―
お待ち兼ねのお蝶夫人大パラマウントの秘藏ッ子シルヴィア、シドニイが森律子の撰んだ衣裳を一分の隙もなく身につけて見事な日本娘世界を恍惚させたお蝶夫人

市川右太衛門、大江美智子共演
興津の新藏
和洋伴奏サービス
廿九日封切二日間
長春座

森永ベルトライン

幕末異聞

愛慾火箭

（六十八）

作　瀧川駿
畫　村瀨洗舟
（上演上映）

大道繪師（七）

三十三間堂の塀に、ぴつたり喰つ着いて三つの影。その前を忙しく御用提灯が幾つも駈けて行つた。皆んなの手に尺餘りの白魚のやうに夜目に光るものを持つてゐた。十手である。

三人は息を殺して、月明りの中を縫つて、塀に凭り添つてゐた。俄の捕物で利國と甚六との言葉はとぎれた。

月明しの姿が見えなくなるのを待つて、與四郎は利八に聲をかけた。

「では利八、確と頼んだぞ!」

「へい、へ……」

利國は何か言はうとしたが、與四郎は、一寸の時間も惜しむやうに、月明りの中へ駈け出して行つた。

甚六は、算屋だと思つてゐた男の口から、侍らしい言葉が洩れたので驚いた。

「今のはお武家ぢやねえのかい?」

「……」

「さうかい」

甚六は獨り合點。

「だが、姐御の師匠を、ほんとに知らないのかい?」

甚六は斯う念を押す。

「私はまだ姐御は、山窩に居なさるものと思つてゐました」

「うむ、——なる程さう言へはお師匠さん達は、姐御より先に山窩を出たんだな」

才人、才に負けると言ふ形。

「なあ利八の、恥かしい話だがおいらこの齢になつて始めて、女に惚れたんだ。おいら惡いとは知り乍ら姐御に惚れたんだ。それが爲に、山窩の者を裏切つて、首領まで手にかけたんだ……」

「甚兄、それアほんとで御座んすかい?」

「誰が冗談にこんな事を言ふものか」

生一本の甚六は、これだけ言ふ内にも何度となく目を擦つた。泣いてゐるのだ。お君戀しさに山を脱け出て、馴れない娑婆で苦勞した甲斐もなく、一度も會へないのでつい涙が出るのだ。

「氣の毒だな」

利八も斯う思はずにゐられなかつた。

「利八の、知つてゐるなら教へて呉んな、お前に迷惑は掛けねえよ」

「うん、——だが私も知らないので……」

「知らなきや仕方がねえ。もし姐御に會つたらおいらの氣持を傳へて呉んな」

「だが、姐御は京に居なさるのかしら」

利八はどこまでも、白ばッくれてゐる。

「おいら、京の町中捜して、見附からなきやア江戸へ出て、姐御の實家を訪ねやうと思ふんだ」

甚六の言葉には、實が籠つてゐた。利國は一層打開けてやらうか? とさへ思つた。

（いゝや、姐御や御隱居樣に、頼まれた言葉がある）

斯う利國は、思ひ直して口を噤んだ。

「ぢや、利八の、別れやうぜ」

斯う甚六が、聲をかけた時、何處から飛んで來たか、月明りを切つて一箇の礫が、二人の頭上一寸と離れない堂の塀へはつしと命中した。

「あつ」

斯う叫んで、ぱつたり地上に仆れた。だが二人に命中したのではなかつた。

「傴僂も、京へ追掛けて來たと見えるな?」

甚六は早くも、その礫を傴僂の礫と見て取つた。そして二人は違ひながら、お堂の内へ逃げ込んだ。

と、傴僂男の、一寸法師がよたよたした足取りで、その脚に現はれた。

五月三十日　火曜　丙申　大安　平　翼宿
十七日

●一白の人　次第に順調に進む日なれど金談縁談等は凶　乙と丙と丑が吉
●二黑の人　何事も面白く順よく運び行く日常業尤も吉　乙と庚と辛が吉
●三碧の人　内を調ふれば外は効果揚るべし失物は注意　丙と亥と癸が吉
●四綠の人　過分の望みを起さず常業を勵めば利益あり　甲と丙と亥が吉
●五黃の人　小資を以て巨利を得る日移轉動土等可なり　甲と酉と辛が吉
●六白の人　橫道に走りて失敗し易し萬事手控安全の日　申と庚と亥が吉
●七赤の人　機運可ならず進むも退くも不自由を感ずる　乙と辛と癸が吉
●八白の人　榮達する日氣心の緩まぬ樣一致して勵めよ　甲と庚と酉が吉
●九紫の人　事業の根抵に動搖の來る日愼重熟慮すべし　巳と丙と庚が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行
×一等船客御斷り、神戸直航（午前十時大連出帆）
×たこま丸　六月　一日
うすりい丸　六月　三日
ばいかる丸　六月　五日
×しあとる丸　六月　七日
うらる丸　六月　九日
はるびん丸　六月十一日

切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符（往復切符八汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符八復路運賃二割引通用期間三ケ月）

●專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社　大連支店
電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六番

寫眞

お寫眞のシーズンになりました

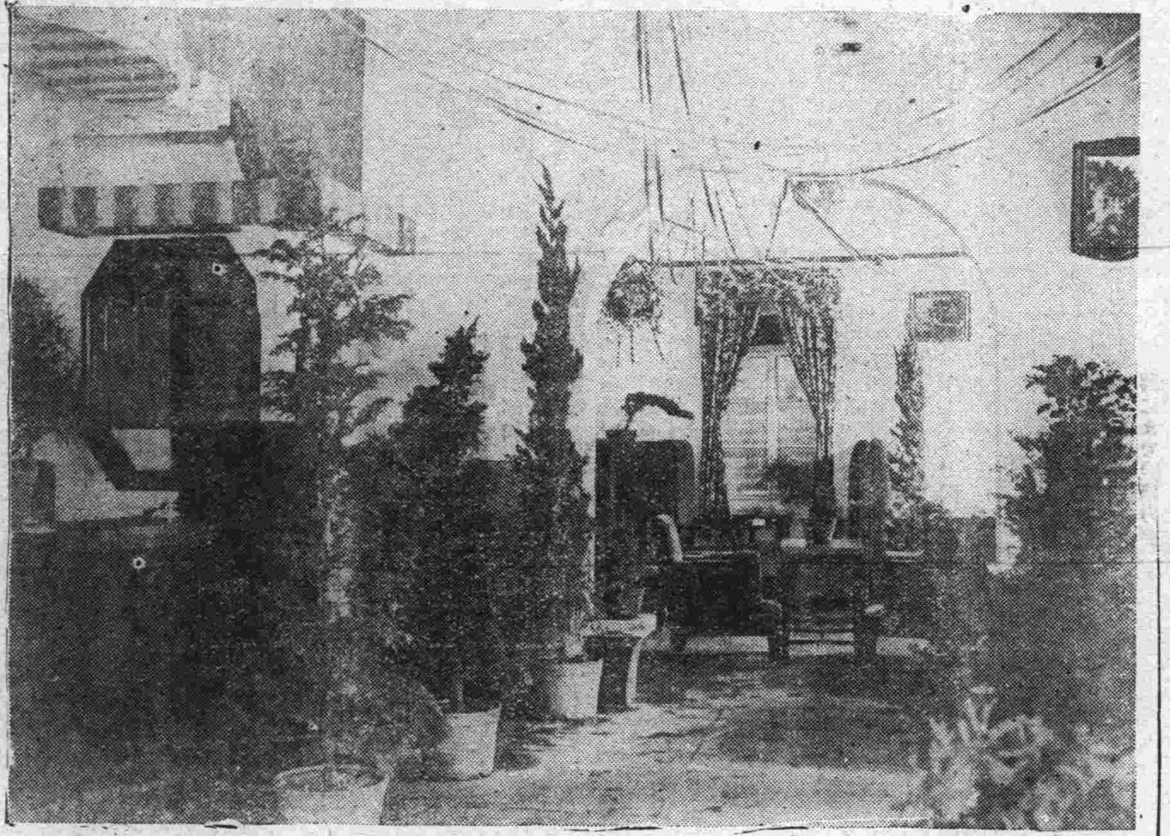
所は中央通西公園の前

ヤマモト

疊　襖

疊製造
襖製造
リノリユーム
ブラウインド部

公益商會出張所
本店　吉野町一丁目十番地　電話二九一九番



改造後の大ホールに　非常一度起一　（和通）　レストラン箱根

鐵骨
土木
建築

陸軍省
關東軍　指定請負業

設計施工
服部組

出張所　新京住吉町二丁目八番地　電話三九六三番
本店　奉天浪速通三五番地　電話長三七六九番
出張所　齊々哈爾正陽大街一八五番地

石灰、セメント
土管、モルタル瓦
金物、建築材料

亞細亞窯業株式會社代理店

安坂新京支店

電話取次二二四四番
東五條通取引所橫
警官派出所直前

ろざし材料
手藝材料
服裝用品

卸商　商物送呈

名古屋市中區住吉町二

中島糸店

電話中二二四二番

柔道整復師界の權威

桑山療院の開院

診療科目
骨ほねの折おれ　脫かん　臼せつ
捻ねぢ　挫くじ　打うち　撲み

殊に療法を誤りたる其古傷

院長の經歷と資格
元大阪府柔道整復師會々長
元（整骨專門）京町橋病院主
現大阪桑山整骨療院長
第一大阪市大正區大正通十一丁目二九
第二大阪市大正區鶴町一丁目一八
現大阪盛道館長、竹內流柔術免許皆傳
劍道五段
東京警視廳柔道整復術第一回合格
柔道整復術師

桑山療院

城内三馬路本康里警察分駐所東隣
院長　桑山靑龍
出張所　新京浪速町二丁目六
電話三三五三番

產科
婦人科
堀山醫院

入院隨意
日曜、祭日午後休診

蓬萊町一丁目
電話三一八〇番

免許　天野チサエ
　　　狩野善惠
產婆　小野ヒサ子

內科
小兒科
神經科

福島醫院

祝町太子堂前
電話二一九五八番
電話ダケハ夜十一時ヨリ朝六時マデ御遠慮ヲ願マス

皮膚、泌尿科
外科、性病科

同仁醫院

富士町二　電話二六〇六番

診療（自午前九時至午後五時）日曜祭日午前中

日本橋詰新京ビル二階一號室

齒科一般
口腔外科

村田醫院

日本齒科醫學士　村田儀平

休診日―每週月曜日祭日

眼科專門

廿日より開業

診療時間
自午前八時
至午後六時
（日曜祭日午前中）

知識醫院

假診療所三笠町四丁目廿六

滿洲醫科大學眼科出身
前山東省同仁會濟南醫院眼科醫長

醫學士　知識吉彥

內科、小兒科、產、婦人科

善生堂醫院

日本橋通　電話三一七一番

入院隨意
（日曜祭日午後休診）

免許　茂マキノ
產婆　吉井サミ

クラブ美身液

朗らかに……
高らかに……

唄はん哉!
讃へん哉!

我等の若さ
クラブの美を

新らしく生れた
近代的化粧水

クラブ美身クリーム……クラブ白粉……クラブピシン

大正九年十一月四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

發行所 新京日日新聞社

手印 白米
千葉商店 精米部
電話二四二二番

大新京の將來は
水の心配御無用
まづ伊通河だけでも
五十萬の人口に充分間に合ふ
斯界の權威 清水さんが大鼓判

水源調査界のオーソリティーとして知られ大正十三年以來全滿各地を實地踏査滿洲の水源を調べ殊に國都を新京と決定する直前新京の水源に關し詳細なる研究を遂げ充分水は間に合ふと折紙をつけた關東廳清水土木課長は二十七日軍部に對し新京を中心とした全滿の

＝水源＝ に關し說明すべく、過般來京したが氏は往訪の記者に語る

新京には水は充分ある、現在使用してゐる井戸を全部やめ伊通河の水だけで澤山だ伊通河の上流に貯水池を作り、十一、十二、一、二、三四の六ヶ月間の結氷期には貯水池の水を使ひ、殘の半年は伊通河の水を使ふ樣になれば新京の人口が五十萬位になつても大

＝丈夫＝ やつていけるそれ以上の膨脹を遂ければ驛馬河の水を利用するのもよいし吉林から水を引いてもよいわけだ吉林と新京間は

＝僅に＝ 三十里の行程しかない現在世界の大都市で三十里や五十里の距離から水を引くのはあたりまへの事だ、地方事務所國都建設局、新京特別市で協力してやりさへすれば直ぐ需要は充せる大連等よりはずつと水は豐富だ

日滿通信會社 初の委員總會
きのふ商業校内で
議事規則など可決

日滿合辦通信會社設立第一回委員總會は左記日滿委員出席の下に廿九日午前十時新京商業學校内に開催され、委員長並に役員詮衡に入つた、役員決定後、直ちに審議事項の協議に入る筈であるが、本會議は三日間に亘つて開催され、決定事項については委員會終了後差支へなき範圍内で内容發表を見る筈である、本日出席者左の如し

△日本側

（谷アタア局長代理）米澤菊次、栗原正、江口福一、大久保勇賢、鹽澤參謀（岡村參謀次代理）高岸唐彥（海軍々務局長代理）志璽清英、大森洪太（山本軍務局長代理）田村謙治郎、北島謙次郎、日下辰太、藤井崇治、米澤與三七、山内靜夫、西田猪之輔

△滿洲國側

鄭禹、阪谷希一、松田令助、三宅福馬、阮振鐸、朱之正、干靜修、孫其昌、星野直樹、孫徵、森田成之、迫喜平次、藤原保明、白錫澤、范培忠

別項の如く二十九日午前十時より滿日合辦通信會社設立委員第一次總會を新京商業學校に於て開催し滿日合辦通信會社設立委員會規則、同議事規則、同事務處理要項を滿場一致異議なく可決した、委員長には山内靜夫副委員長孫其昌の兩氏が選任せられた、會議は終始和氣靄々裡に運ばれ、日滿兩國の親善益々緊密なるを思はせるに充分であつた、午後は兩國政府現物出資財産に關する下檢査を滿日一部の委員により進められた、なほ卅日は午前十時より總會を開催、定款を審議する豫定であるが、新設の會社名稱は定款により滿洲電話、電信株式會社と定められる模樣である三十日は日本側委員は會議前午前九時半執政に謁見、午後四時より國務院で挨拶の爲鄭國務總理に會見の筈

新京附屬地の公費豫算決定
前年より四萬六千圓の增
一般に公示さる

新京滿鐵地方事務所の新京區昭和八年度公費豫算並に昭和七年度同決算は此のほど漸く認可あり、二十九日一般に公示されたが昭和八年度公費歲入出豫算總額は三十五萬六千七百六十三圓で前年度に比較し四萬六千四十六圓の增加で、增加の主なるものは土木費一萬一千圓、教育費一萬八千圓、圖書館費千圓、衞生費一萬圓、警備費三千圓公園並に屠畜場に各千圓

前年度決算 三十八萬余圓

なほ前年度決算は歲入出總額各三十八萬二千九百五十六圓、歲出經常費合計三十八萬二千一百五十九圓、同臨時費合計六百九十六圓である

又新らしく郵便局を設置
中央通と八島通交叉點附近に

滿洲樂土をしたつて押寄せて來る人々の爲に激增し新京の人口は物凄くそれに伴つて必然的な事務の膨脹を來した新京郵便局ではこれ等市民の便宜をはかり一には幅湊する事務の緩和策として先に日本橋通に出張所を設置したがなほ後からくと入り込んでくる企業家、商業家、サラリーマン等引きも切らず現在の儘では事務の圓滑を缺くは勿論市民に迷惑を與ふる事多大なるに鑑みた遞信局では又八島通と中央通の交叉點附近に新に郵便局を設置する事に決定し二十九日新京局へその旨の通知があつた、同局では直に適當な廳舍向の家屋を物色中であるが右廳舍は約七十坪位で吏員七名、傭人四名を使用する程度のものであるが事務は本局取扱と同一で遲くとも本年度中には事務の取扱を開始する手筈である

土地拂下規則審議
國務院會議で

第二十三次國務院會議は國務院會議室に於て開催、鄭國務總理以下各部總長出席、次の上程議案を審議した

一、國都建設局土地建築物賣却及貸付規則案、國都建設計畫の健全なる實現を期し國都建設計畫法中土地又は建造物の賣却又は貸付に關する規定

一、人事任命

一、大同元年度第一期第二期の準備金支出報告の件

建築諸材料殺到

新京木築界は今や最盛期に入り建築諸材料は新京に向け殺到しつゝあるが、主に大屯の石山より發掘輸送されてゐる栗石、バラス等の石材類は旺盛なる需要につれ二十八日より每日百屯宛國際運輸の手により新京に輸送される事になつた

金本位離脫法令化
我當局の見解

〔東京廿七日發聯通〕米國大統領ルーズヴェルト氏は金本位離脫を法令化するに決定したが、右につき日銀當局では左の如く語つた

當行にも入電があつた、おそらくそれは次の點に要約出來るだらう、即ち米國金本位制停止以來最も多くの議論を生じ又實際上の紛議を生ずる可能性ある金約款問題に關して從來米國法律家の間にも廢止の議論あり最近大藏省で同樣の見解を執つてゐる模樣だつたところ今回金本位停止の法令化によつて金約款の廢止が法律に依つて確定した譯で其他には別に何等新しい意味は無い樣に思はれる即ち今回大統領の措置は既にあつた狀態を恒久的に法令化すると云ふにとゞまるので、我國で言へば緊急勅令が、法律になつたと云ふ譯で全く技術上の問題に過ぎず別に經濟的意味はないものと言へる

從つて國內國外共これに依つて大した影響を蒙るとは考へられぬ、たゞ強いて言へば國際經濟會議に於る通貨並びに爲替問題討議の爲に一層自由なる立場を米國の爲用意すると云ふ事に其の根本的意圖が存するものと見られやうが、然しこれに就ては明確な見透しはつかぬ

京大問題ますく擴大
各學部を結束
法學部の擁護を聲明

〔京都二十九日發聯通〕京大法學部學生大會に端を發した運動は經濟學部文學部學生全部から農學部學生の一部迄に飛火したが問題は更に擴大、醫學部學生に迄波及するに至つた、即ち京大學部學生有志は二十八日某所に集合寄り々々協議の結果大學自治擁護の爲めに斷然蹶起することゝなり法學部教授並びに學生の運動を徹底的に支持する旨聲明書を滿場一致可決し、二十八日午後法學部學生團中央部を訪れて手交した

總長の辭表は一應撤回させ
今後の善處に期待

〔東京二十九日發聯通〕小西總長の辭意表明並びに陳情學生の上京等により、京都帝大瀧川教授處分問題は終に最高潮に達し、社會各方面に對する

＝波紋＝ は益々擴大し、其成行は異常の注目を惹いて居るが二十八日小西總長から辭表の提出を受けた文部省は、問題の性質上結局同總長の辭職は致し方なしとするも、學內紛糾につき未だ何等の解決策を見出せない今日、直ちに辭表提出するは大學總長としての職責上早計なりとし、一先づ辭表を撤回せしめたが、今後對策大方針としては極力小西總長の努力を期待して、紛糾の鎭壓に當らせる一方、評議委員會に對策を講ぜしめ更に小西總長の手元に提出しある法學部教授の辭表は當分其儘同總長の手に保留せしめ同總長の

＝善處＝ に俟つことゝなつた、而して總長の手で現在の事態を拾收し得ない場合は、評議委員會で雙方の辭意を認め後任總長を選擧して後小西總長の辭表を受理し後任新總長をして、問題の解決に當らしめる方針であり、瀧川教授問題の解決は斯くして文相の勸告に隨ひ一端辭表を撤回して、歸校した小西總長の最後的努力に期待されてゐる狀態に置かれて來た

文部省の態度强硬

〔東京二十九日發聯通〕經濟科學生が教授をボイコットし法科を支持したが、文科學生もこれに合流し醫科學生も二十七日夜學生代表會合の結果これに合流し瀧川問題は漸次惡化しつゝある、法科代表は午前十時半頃文部省に行き文相辭職の決議を手交した、文部省では粟屋次官が會見して說明するが、學校騷動が擴大すれば官學整理の第一歩として京大法科の廢止斷行の和戰兩樣の策戰をとらんとし前途樂觀を許さぬ情勢にある

電話の使用は商人が第一番
滿洲國では一寸違ふ
職業別の調べ

拂底に拂底と甚だしく不足を來してゐる新京市内の電話機は現在果して幾個使用されてゐるか電話課を顆つてみると現在の架設總數は二千九百三十六個其の內日本人側の使用個數一千五百十七個、滿洲人側一千四百十個、其他九個となつて居り、これをなほ微細に職業別から見れば何と言つてはやはり商人が斷然多く四百一個、次が旅館料理店飲食店の百八十三個、陸海軍人の百八十二個、土木建築業の百二十五個、官公吏即ちサラリーマンの百七個で其他は運輸業通信業がこれに次いでゐる滿洲人側では筆頭がサラリーマンで六百四十九個、それについで金融保險業が百七十三個でちよつと日本人側とは趣を異にしてゐる

學良政權の大立物
張煥相が來連
擧動疑はしく目下取調べ中
或ひは後方攪亂？

張學良の懐刀として舊東北政權の大立物、奉天航空副司令張煥相は學良沒落と共に國民政府に見切りをつけ北平の邸宅を引き拂ひ去る二十六日十五名の家族と共に長平丸で大連に來りヤマトホテルに投宿した、本人は滿洲國に歸順就職の爲と稱し居るも尾羽打ちからした浪人にしては堂々たる大名旅行で種々の點に疑念あり二十八日天津軍司令部より關東軍憲兵隊宛取調方急電ありたるを以て目下大連憲兵隊は本人の擧動監視中であるが就職は表面の口實で國民政府の密命をうけ後方攪亂の目的ではないかと見られてゐる

全滿警務會議

第二回全滿警務會議は二十九日午前十時より新京自治會館に於て開催、長尾警務司長以下各科長各省警務廳より關係者出席滿洲各地の警備、國境線の警備等に關し種々意見の交換をとげた

安東の花見客
今年の好成績に鑑みて
來年は一層完備

〔安東發〕櫻咲く安東を目差す人を驛が吞吐した本年花季の團体及び其の人數は夥しい數を算してゐるその團体數は驛調べによると百四十八此の人數三千二百八人を算してゐるが之は社線のみで外線即ち朝鮮方面のは實數判然せぬが兩方相合すれば昨年に比し三四倍の人出を見た譯で非常に安東自体として好績を見た譯であるが尙ほ本年花期に於ける鎭江山の設備その他について遺憾の點も見受けられたと云ふので沿線各驛では來年度より改修その他につき希望條件を送付して來たが

一、案內方法、鎭江山入口橋附近の見易い處に山全體の道順略圖の如きものを設備せられたし

一、施設宣傳方法、大衆に充分滿喫させ、下敷物に充分餘裕ある樣又滿人小孩の出入を嚴重取締り觀櫻客の不愉快を除かれ度

一、便所位置不明又少數のため一々下山の止むなきに至り婦人は殊に苦痛を感ぜるにつき地下室構造の便所を山の各所に判り易き樣增設されたし

一、花見場所を團体に獨占される傾向につき考慮されたし

一、傾斜地多く不適につきアンペラ二枚程度の平地を多數設けられ度

日米會商
全般的に有利に終る

〔東京廿八日發聯通〕日米會商の結果に就き全報告は未だ外務省に來ないが、豫想以上の成功とされ、特に經濟問題では

一、通貨信用政策問題は、兩國共に爲替混亂の人爲策を避け得たので意見一致した

一、爲替制限撤廢問題は我國で爲替管理を爲すも之は商取引に障碍を與へぬ程度なので問題とならず

一、米國が金銀複本位を撤回して、銀貨安定に主眼を置き本位貨は、金本位とし各國に協力すると主張したので異議なかつた

一、關稅政策は、無條件最惠國條款主義を採用したことは、我が思ふ壺に嵌つた譯で經濟會議の前途に光明を與へた

滿電支店の新バス

南滿電氣新京支店は今度卅三年度型フォード八氣筒二十人乘二台、シボレー廿二人乘四台、何れも郊外用バスを購入したので二十七日午後五時半から地元新聞社、鐵道事務所警察ツーリストビューロー等の人々を招待試乘を行つたが非常に乘心地のいゝことは從來使用のものと比にあらず市中を馳走してゐる窓にカーテンのあるのがそれである

皇軍慰問金申出

〔安東發〕安東驛に於ける市内各旅館のボーターのうち竹田（富久寮）柏木（安東ホテル）山口（元寶館）野村（滿洲旅館）大寺（日の出）の五君は互に醵出した金五圓を二十七日朝安東兵站支部に持出駐滿皇軍慰問金の一部に加へて頂きたいと申出でたので兵站部では大いに感謝し直にその手續を取つた

愛知縣人會盛況

新京愛知縣人會では二十八日西公園に於て野遊會を開催の筈であつたが、雨天の爲め延期二十九日午前十一時より記場所に於て開催したが、會員家族並に招待者を合はせて六百有餘の多きに達し、加藤幹事の發辭の下に、同縣人會萬歲を三唱し、盛況裡に午後六時唱散會した

廣輪參議催宴

熱河省長公署新京辦事處代表廣輪氏は二十六日午後六時から三笠町大陸春に日滿新聞記者團を招待辦事處開設の披露宴を張つたが廣輪氏の挨拶日滿記者團幹事の謝辭があり歡談一時間餘で散會した

朝鮮人聯合會
出席者に運賃割引

滿鐵では五月三十日より六月一日までの三日間奉天に於て開催される全滿朝鮮人民聯合會大會出席者に對しては次の規定により運賃の割引をする事となつた

一、割引區間
イ、社線各驛より奉天驛往復
ロ、國線連帶各驛より奉天驛相互間片道

二、割引期間
イ、第一號イの場合は五月二十九日より六月一日まで
ロ、第一號ロの場合は往路五月二十八日より五月三十日まで復路五月三十一日より六月二日まで

三、通用期間
イ、第一號イの場合は發賣の日より六月二日まで
ロ、第一號ロの場合は普通乘車券

四、割引率二、三等二割引

五、取扱方法當社旅客及荷物運送規則第五十五條所定の主催者發行の割引證と引換に割引乘車券を發賣する

滿蒙移民に就て（八）

（一）在滿鮮人が如何に苦難の生活を續け來たつたか、支那人地主と東三省官憲とに依つて如何に無辜の血を搾られたかは滿洲事變の一動機萬寶山事件に依つても明かな所であるが、一方

（二）朝鮮人の同情すべき長き悲慘なる民族的生活は一の性格として利我的非社會的性質を育成し來り、在滿日本人には反抗しながら滿人に對して日本の威を藉りようとする傾向があり、土地に執着する事深き滿人農との間に紛爭の種を蒔くことが多くこの間に介在する朝鮮共產分子の活躍は更に問題を一層複雜化せしめ、ひいて滿洲國民の對日本觀念を惡化せしめる懸念なきを得ないのである

（三）以上の諸事項は先づ第一に在滿朝鮮農苦難の現狀を來さしめたるは在來在滿日本官憲が責なきやを反省し現在滿洲にある鮮農問題解決に全力を注ぐべきことを（特に間島特別行政地域に於て）要求してゐると共に第二に朝鮮統治の現狀が朝鮮人の滿洲移住を强ひたものではないか、即ち總ゆる苦難にも拘はらず、尙朝鮮人移住が年々二三萬を數へるといふ事實は朝鮮に於ける貧農の生活が如何に難澁であるかを證するものである

かゝる事態は決して內地人移住の獎勵費さへ捻出困難なる財政を以て治安上問題多かる可き鮮農移民を今直ちに助成することを賢明なりとはしないのである。否寧ろ不在地主、高利貸等の壓迫から鮮農を解放し、朝鮮人をして可及的にその鄕土に安住せしめる方針をより、以て朝鮮統治の上に朝鮮人安住の大方針を確立することこそ朝鮮人自体にとり、滿洲にとり日本にとり妥當な方策ではなからうか、若しこの方策が單なる理想論なりとせば、朝鮮に隣接し、國際防備的意義を比較的有して居ない一定の地域を朝鮮人に有利に解放する樣努力するのが急務と思はれる

邦人移民に關する諸問題

一、打破すべき觀念的障害

（一）漠然たる算術的問題として、滿蒙移民を過剩人口の解決策と考ふるは問題の核心を逸せしむ

（イ）第一人口問題は單なる算術の問題ではない。「數の問題だ」實はごつでもよいといふ風な考へ方、殖民地を單なる人の捌き場と考へられては困りものだ

（ロ）過剩人口の國外移出によつて人口問題が數量的に解決されることは必しも不可能ではないが、それには

（一）移殖地の生活諸條件が現在のそれより移住者にとつて良好であること考へられしかも

（二）移住が低廉容易に行はれ得ることを要する

一、識者の人口問題の叫びにも拘らず、北米、南米に比し地理的、政治的に最も接壤せる滿蒙への邦人移民が容易に進捗せざるに反し、支那內地から滿人の大量移民が行はれてゐる所以である

（ハ）然るに日本の平均人口增加數の大量的移動に依る人口問題の解決を期待するには、不利な條件を備へた滿蒙に今や、かゝる不利な自然的法則をも乘り越へて移民實現を絕對に要求する聲が勃興して來たのである、事變後滿蒙の事態に大變化を來したばかりでなく、日本の社會自體も著しく變化した資本主義上昂期には、人口過剩問題は大して存在しなかつたし、存在したとしても輕微なものであつたし農村の人口を吸收する都市の大工業が勃興したが、地方農村自體にも未だ希望があつた

滿蒙にあつて日本を顧望する人々は母國に高溫床が殘されてゐると思つた。今日の事態は當時とは全く一變した上に、滿蒙に對する邦民の期待と執着は深くなつたのである

（ニ）それは即ち日本資本主義改造運動に外ならぬ。資本主義社會の人口問題とは、資本主義の行詰りから生ずる勞働豫備軍の壓迫感であるからである。即ち從來の如く滿蒙へ我が工業資本のみが投下されて、土着民の奴隸的低賃銀によつて凡ゆる種類の生產が行はれ、徒らに少數資本家のみを富ませることなく、日滿統制經濟の下に、滿蒙移民に依つて日本工業の爲、滿蒙から豐富な原料の輸入が保障され且つ廣大な市場が開拓されるれば、工業資本主義の發展によつて人口問題は解消されるのである

（ホ）かくて滿蒙移民は數量的な人口問題ではなく MARKET MONEY と共に開發の三大不可分たる日滿經濟ブロックの內面的基礎の問題として、その重要性を明らかにする

大氣と氣溫

けふの天氣南西の風曇驟雨模樣、二十九日の氣溫最高二十三度四、最低十一度三

滿洲語研究員募集
一、資格 初學者
一、教材 簡易支那語會話篇
一、開講日 六月二日
一、時間 午後七時半…九時半
一、研究料 每月二圓
追つて本人の學力により右の外晝夜間部共に隨時入社することを得
新京東二條通四三番地
滿洲語學研究社

會席御料理
蓼延家
富士町一丁目
電話二五〇七番

丁總長がご自慢の愛犬 グレートハンドの話

丁鑑修交通部總長の愛犬家は有名なものだが最近又素晴らしく大きな犬を連れて毎朝公園を散歩してゐるのを見かけるが、此犬は純英國產グレートハンドにして猛獸狩には右に出るものなき優秀犬で、體型は人間より遙かに大きく從つて體に比例して非常に大食なことも一驚する程で、人間には絕對服從性を持つてゐると共に群小犬の挑戰には目もくれず悠然たるも一度怒れば猛然と襲擊すること日本軍の如しとは總長の自慢話である（寫眞は丁鑑修總長と愛犬グレートハンド）

お節句で早引きし 僅か二名監視
第一に設備の不完全が原因 大學囚人脫獄事件

端午の節句を機會に新京西四道街新京地方法院檢察局（元吉林第二監獄）看守所の未決囚人八十二名が突如開閉扉を破壞し脫獄を企たことは夕刊所報の如くである

『首都』警察廳を初め各署新京署では引續き犯人搜查に努めてゐるが二十九日夕刻に至るも殘餘三十三名は、逮捕するにいたらなかつたなほ今回の破獄脫出は第一に設備の不完全さ、看守の油斷から起つたものである、從來同看守所は四名の看守で巡廻監視の任にあたつてゐたが當日は、滿洲國の三大節、端午の節句で四名の看守中二名が午後二時から

『早引』をなし二名で監視をしてゐたため囚人は好機來たれりとばかり扉を破壞し一擧に二名の看守を襲ひ逃走したものである

主謀者の兩名 直ちに逮捕さる

今回の脫獄事件發生の原因は其後取調の結果看守所に雜居拘禁されてゐた未決囚中强盜犯劉德發並びに于海峰の兩名が主謀となり、他の未決囚を使嗾、看守の隙を窺ひ力を合せて入口の戶を內側に引破り物音に驚き馳せつけた李看守を射殺し喊聲を擧げて戶外に突進外壁の錠を破壞逃走した事が判明した、尚主謀者劉德發及于海峰の兩名は直ちに逮捕された

重大犯人は 何れも捕へた 栗山法務司長語る

右不祥事件に對し栗山法務司長は語る

今回の不祥事件の最大原因は設備の不完全であり、自分等が巡視した際改造をせねばならないことを主張し改造方を申請してゐるが今日かゝる、不詳事件を惹起しましたことは遺憾である

今後はどうしても監房の改造が最大の急務である次に一般職員の緊張が絕對的必要である、逃走犯人は窃盜犯人が大多數である、重大犯人はいづれも足へ鎖をつけてゐる關係上、逃、直後逮捕することが出來た

除隊兵に 感謝 各方面から 餞別と慰問

〔安東發〕安東守備隊の滿期除隊兵は二十九日午前七時發列車で愈々離安することゝなり、外出を許可された兵隊たちは故鄉への土產物を買ひ求めるため三々五々連れ立つて市中の商店に朗らかな姿を見せてゐるが、在營中の勞を謝し名殘を惜しむ沿線の、星野鳳凰城、渡邊高麗門、尾上湯山城、利光五龍背、高橋哈莫塘、鎧澤沙河鎭各驛長及び沙河鎭驛員一同は除隊兵のお土產の繪葉書代として金一封づゝを贈り、又た白百合會よりは菓子二百袋、柏餅白圓を、岡本領事は金一封を同じく滿電安東支店長田村忠一氏も金三十圓をそれぞれ餞別と慰問の意味で贈呈するところあつた

安東の暑さ 近來の新記錄

〔安東發〕暑くなつた此頃さは云へ、之はまたべら棒な暑さ……廿五日は最高溫度二十九度六分華氏八十五度を示し安義地方では明治三十七年以來の記錄である、此の五月の季節中二十七度を越えた年は大正九年、十五年、昭和四年、六年七年の五回でその間六年の二十七度五と云ふのが記錄であるか今年は二度一分も越えた新記錄であつてまつたく來るべき盛夏を想はせたが例年からみれば此の季節は二十五度乃至二十七度が精々である

警笛も鳴さず 馬車に乘上ぐ
軍の自動車だ氣をつけろと 脅した上亂打し疾走

最近市內タクシー運轉手の間にタクシーでありながら軍部の自動車とか軍部の囑托なきの出鱈目を並べ規定以上のスピードで疾驅したり、小路に乘り入れたりしてゐるが、二十六日午後十一時四十分ごろ朝日廣場で二十六號自動車は泥醉客三名を乘せ警笛もならさず日本橋通を城內方面へ向け疾走し來り賓宴樓方面から客も乘せず徐行し來つた馬車四五六號に馬も倒れんばかりに乘りあげ馬車の梶棒を折つた末「ユーヤ氣をつけろ、何處の自動車だと思つてゐるか、軍部の自動車だぞ」と脅しつゝ混棒をもつて右の馬車夫を亂打し城內方面へ向け疾走をつゞけた、この人もなげなる振舞に附近通行中の日滿人はいづれも憤慨、果して軍の自動車であるか、まさか軍の運轉手に斯の如き不埒な運轉手は居るまい、當局は速かに調查して嚴罰に處すべきであると激昂してゐる

電話がヂリ〱 珍、奇問が頻出
口……新京驛の大繁昌につれて 案內所も轉手古舞

最近の新京驛の雜踏ぶりに伴ひ驛案內所はめまぐるしい活動を續けてゐる、寢台券の予約に列車時刻の問合せに、忘れ物の受渡に、電報の依賴に其他一般鐵道事務に、およそ鐵道に關する事は何んでも聞きに來る、電話はぢり〱一時間に二十回から三十回はかゝつて來る

『係員』はこの暑さに文字通りの汗だくで大童の活躍ぶりだ電話の中にはなか〱奇問珍問があるが面白いのを二、三拾つて見ると「私の家內で斯ふいふ着物を着て居る者がホームに居る筈だから呼んでくれ」といふ甘いのや「奉天とハルビンとどちらが安い運賃で行けるか」とかた〻莫然と「列車の發車時刻は何時だ」或は來着者への傳言といつた樣に認識不足なのが多い忘れものも益々殖へるばかりで一日に四件乃至五件に上り釣竿やカンカン帽子等夏の風景を現はしてゐるものがあるのは嬉れしい、ひどいのになると

『分娩』後の汚物もある、係員は「忘れものは殆ど半分位しかとりに來ませんこれからカンカン帽子の忘れものが殖へるでしやう、御覽の通り電話が引つきりなしにかゝつて來るのですで忙しいです、近頃は內地から憧れて來たらしい靑年がトランクを片手にウロ〱してゐるのをよく見受けますこういふのは西も東も判らず何んの當もないのですから非常に世話を燒かされるので閉口です」と語つてゐた

小男和田君が 大手柄の卷
引捕へた泥棒クンは 雲を突く露人

二十八日午後十二時過の新京市內大通りを寢卷一枚の男が片手に棒切れを持つて長身の露人を追跡、こゝかしこと追廻した末遂に引捕へ新京警察署に突出したが、右寢卷男はヤマトホテル洗濯部の和田忠雄君で同夜忠雄君が睡眠中怪漢忍び込み懷中電燈を照して金品を物色する物音に目を醒し誰何した處怪漢は風を喰つて逃げ出したので直ちに追跡格鬪の上引捕へたものである忠雄君は五尺そこ〱の小男犯人は六尺有餘の雲突く大男これは又中々に勇敢な物語りである

醉つ拂ひ 目が覺めると びつくり仰天

廿八日午前三時頃市外南嶺一丁目二番地是永澄太郎氏方に泥棒が潛び込み同人の衣類ひ十數點、價格約百圓と同居人の大高力之助氏の大トランク一（貯金通帳、衣類數點）を窃取逃走した、是永は午前一時頃泥醉して歸宅し表戶口の鍵を掛けるのを忘れ朝目を覺まし驚いて屆出たものである

頭目老來好 遂に射殺さる
勇敢な李分隊長が惜くも 討伐の尊き犧牲

〔四平街支局發〕滿洲事變以來匪賊頭目として名をあげた老來好事趙喜（四二）は梨山縣の產で遼源縣大林街に根據を構へ部下數百を擁して暴威を振ふて居たところ洮遼警備軍第七支隊に編入され同時に一躍彼れは營長の

『榮職』を得た而して開通に駐屯を命ぜられ任地にあつたが去年五月武裝の儘逃走匪賊に返り同地東方泰和鎭に根據地を置き治安を攪亂掠奪暴行婦女强奪等あらゆる惡事の限りをつくしつゝ十一月に入つて日本軍の猛擊に遭ひ四散逃走潛行して亦通遼縣內に立入り大罕にて部下をまとめ農業に從事せしめ居たが、今や高粱繁茂期を眼前にして大林市街襲擊を畫策中之れを知つた大林住民は由々敷き大事と直ちに各機關首腦者を

『招集』善後策協議遂に老來好の襲擊を免れんとして同市に居住方を歎願、爲めに老來好は八年五月に至りて部下を率ひ同市に居を移した右の事實を探知した通遼憲兵分遣隊では島梅軍曹以下五名並に通遼縣熊本福島兩指導官の指揮する縣警察隊五十名協力去る廿三日午前六時十五分警備列車によつて大林驛に向け出動した討伐軍は右人員を二ケ班に編成、第一班は表通り第二班は裏廻りよりひしひしと兇魁老來好の住家に

『押寄』せたのであつたが午前八時第一班は完全に老の家宅を包圍早くも此處に壯烈なる銃火は彼我の間に飛び交ひ我が決死の猛射突擊にさしもの老の一隊もひるむ色見へる折柄李縣警察分局長の率ゆる第二班肉薄し來り老は最早これまでと東側土壁に沿ふて逃走を企てたところ逸早くこれを發見した李分隊長は直ちに老に追り數米突の近距離にて拳銃をさつたが老來好が地物に身を伏せて放つた一彈は不幸李分隊長の下腹部に命中した然るに分隊長は重傷をものともせず

『更に』奮ひ起ちて躍進猛射遂に强暴飽くなき惡魔老來好を射殺凱歌を擧げた、因に重傷の勇士李分隊長は四平街醫院に送り加療中であつたが遂に其の甲斐もなく上司戰友に護られ乍ら二十四日夕不歸の數に入つた

勇士達に 記念品 荒木會長から

二十八日午前九時新京時局後援會長荒木氏並びに前會長勘崎氏は新京特別守備隊に出向今回滿期除隊兵となつた三十四名の諸勇士に對し市民を代表して感謝の辭並に送別の辭を述べ且つ一同に對し南嶺寬城子に於て諸勇士の活躍の戰蹟を蒐錄せる書籍護國の盾を記念品として贈呈した

二一A對零 奉倶勝つ 對大連滿倶戰

〔奉天廿八日發國通〕遠征の大連滿倶を迎へての對奉天滿倶野球戰は二十八日午後四時十分より奉天滿鐵球場に於て大倶先攻球審尾崎、壘審川越、兩氏審判にて開始され、從來振はざりし奉倶はよく頑張り通し、攻守共に大したエラーも出でず、大倶蒲崎の曲球に封ぜられたりと雖も第一回一點、第四回一點を得大倶遂に一點も得ず結局二A對零のスコアーにて奉倶勝つ、閉戰六時、兩軍のメンバーは左の如し

奉倶
川方　島村浪上谷原
日
香大孫小田藤村油針
7 5 3 9 1 4 6 2 8

大倶
原谷澤岡崎須田本鍋
柴杉永片濱高和福小
9 6 4 2 1 三 1 3 5

皇軍慰問の 可愛い舞踊家
前澤稻子孃一行が 近く新京で公演

可愛らしい皇軍傷病將士慰問使としてはる〱東京から來て本月一日以來大連を始め沿線各地を行脚中の前澤稻子孃一行は姉さんのあぐりさん、岡野初江さん等助演の人々と西川吉之助氏が附添ひ、二十九日突然新京に來着、大連上陸以來の後援者である大連新聞の支社を訪れ新京衛戍病院の傷病將士慰問後どこか適當の會場を物色し公演する筈であるが取り敢えず高橋大新支社長の案內で二十九日午後本社へ挨拶に來訪した眞紅の洋裝の稻子さん白い洋裝のあぐりさんと初江さん「どうぞよろしく」とはき〱した三少女の愛嬌のよさ、慰問を受ける傷病將士もこれではよろこぶ筈である、しかも稻子さんの天才的の舞踊の達者に助演の二孃もなか〱鮮かな手腕の人々と聞く、何れ近く新京でそれが見れる譯である

全滿武道大會 なか〱盛況

〔奉天二十九日發國通〕滿洲醫科大學輔仁會武道部主催第十八回全滿武道大會は二十八日午前九時より醫大體武館に於て行はれたが選手は各地の猛者を網羅し、柔道部百五十名劍道部二百名の多きに上り參觀者又堂に溢れるの盛況を呈したが、先づ午前九時柔道部段外者試合より開始

△柔道部段外者
一等奉天警察 中野茂治
二等營口警察 田口正雄
三等奉天警察 淺木正一
四等鳳凰城警察 山岸重夫

△柔道部有段者結果
一等醫大 串田克己
二等撫順警察 村田正七
三等撫順警察 直邊重利
四等 渡邊辰造

△劍道段外者
一等奉中 中島正四
二等司 小島寺淳一郎
三等撫中 成富成浩
四等大石橋 舘野伊重
五等撫工 南正雄

△劍道有段者
一等遼警 諏訪春一
二等大道 溝口初雄
三等開警 木野研二
四等營警 中間秀男
五等奉中 柴田虎男

斯くて午後三時半試合終了と同時に賞品賞狀の授與あり盛會裡に閉會した

洋服地
夏物新柄入荷
洋服のお仕度を……
おからだにシックリとあつて算盤に合つて

吉野町二丁目
橫田洋服店
電話二一四八番

賓宴樓主敬白

弊店は開設以來多年を經過し、其の間內外各國紳士の御愛顧を蒙り殊に日本人の方々には絕大なる御引立を辱ふして居ります弊店に於ても充分色々の點を注意して御眷顧にむくゆる樣努力致して居る次第で御座います

滿洲國成立後早くも二年となり長春は首都新京と改まり當地は日一日と發展の途上に有り人口も逐次增加致し居る現狀で御座います

弊店は支那料理のナンバーワンとして自他共に許され總ての點に尚一層の注意を拂つて居りました處數日前女教員視察團の方々が弊店での宴會後腹痛を起され早速滿鐵醫院で加療の上快癒せられました、その際弊店飲食物に不潔な物が混入していたとの疑を受け警察署より直ちに營業の停止を命ぜられ詳細なる調查を受けました結果、別段不良ものとてはなく警察署よりは營業停止を解かれ五月三十日より從來通り營業を始める事となりました

御客樣に御不安を與へた事は畢竟弊店の注意が足りなかつた爲めに起きた事とて御客樣に對しては誠に相濟まぬ次第と存じ謹んで御侘申上ます

一面これは大きな警鐘と心得此の際店內の諸設備一切に改良改善を加へ今後は充分御安心して頂ける樣面目一新し日滿兩國各界の御眷顧に報ゆる念願で御座います茲に謹而謝意を表し併せて開店の期日を御通知申上ます何卒倍舊の御引立御願申上ます

五月二十九日

斬新なる
羅紗地豐富入荷
御用命は明日を俟たず直ちに

新京室町小學校前
井上洋服店
電話三七六四番
本店 大連大山通り六一

夏服地
他に見られぬ嶄新な流行生地が豐富に參りました。何れも倫敦での最高級品揃ひ品切れにならぬ中是非
大連 勝又洋服店
新京日本橋通 新京出張所
電話三四二五番

新京財界概況

新京商工會議所調査（二）

──（昭和八年三月中）──

二、商品市況

大豆、月初め十二圓五十錢を唱へたるが大連方面の邦商及南支筋の買進みに鈔安を加へて逐次奔騰し遂に十三圓四十錢の高値の突きしが續いて米國金融恐慌突發さ日本內地の需要減退とにて一氣に一圓方急落、下旬末には外輪筋の押目買にて十三圓二十五錢迄反撥せるも中旬末には買氣一服さ獨逸政府の穀物輸入制限說等にて十二圓ドタの安値に轉落月末は粕界の好調に釣られ五六十錢方反撥せり取引所に於ける出來高は現物三三五車先物四車前月に比し現物は二二車の增先物は同事にして驛發送數量八、三一〇キロにして著しく減少し漸く一割餘に過ぎず前年同期さ比較は左の如くである

種別	本年三月	前年三月
取引所現物出來高	三三五車	三六車
同先物出來高	四車	四車
新京驛發送高	八、三一〇キロ	四六、七四〇キロ
現物平均相場（鈔票建）	[illegible]	[illegible]

高粱　月初め五圓五十錢さ前月末より十錢方高値を唱へ折柄の銀安に六圓ドタに上伸びせしがアト大豆安に隨伴して六十錢方反落、中旬は五圓二、三十錢處に保合ひ下旬に入りては買氣薄に五圓台を割り四圓八十錢に低落せしも月末には五圓臺みに反撥せり、月中の發送數量は三、一五〇キロにして前月の三倍餘に上つて居る、前年同期との比較は左の如くである

種別	本年三月	前年三月
取引所現物出來高	[illegible]	[illegible]
同先物出來高	二車	[illegible]
新京驛發送高	三、一五〇キロ	四一、七〇〇キロ
現物平均相場（鈔票建）	[illegible]	[illegible]

綿糸布　前月月末以來銀價は保合のまゝ推移し特產の出廻りも激減せる關係上斯品の取引は月中の出來高綿糸布合計四百餘俵に過ぎざる不振を呈せり

昭和八年三月中綿糸布相場表

種別		上旬	中旬	下旬	最高	最低
燃糸双羅	二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
塗塔六手	二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
粗布塗塔	二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
細綾人面	二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
細布軍人	二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
細布採球	二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大尺布人抱魚	二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

白米　南方さは依然引合なく商內は全く地元消費の小のみに限られ商勢不振裡に相場は釘付のまま推移せり

品種	單位		上旬	中旬	下旬
特等白米	一石	二月	一三・三〇	一三・三〇	一三・三〇
		三月	一三・三〇	一三・三〇	一三・三〇
一等白米	同	二月	一〇・三〇	一〇・三〇	一〇・三〇
		三月	一〇・三〇	一〇・三〇	一〇・三〇
二等白米	同	二月	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇
		三月	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇

木材　吉敦線方面よりの出材順調にして相當の入荷を見つつあるも未だ需要方面は活況を呈するに至らず相場は紅松にありては前月さ變動なく白松が多少昂騰せるのみ

品種	單位	二月末	三月末
紅松（二間物）	一才	九〇	九〇
同（四間物）	同	一〇・三	一〇・三
同 挽材	同	一三・〇	一三・〇
同四分板	一坪	一、五六〇	一、五六〇
同六分板	同	二、一六〇	二、一六〇
白松（二間物）	一才	五五	六七
同	同	七一	七八
同 挽材	同	九六	一〇・三
同四分板	一坪	一、三三〇	一、一〇〇
同六分板	同	一、七三〇	一、六四〇
胡桃楸角	一才	—	一四・四
鹽地	同	—	一〇・八

海の外から

□變つたネオンライト

上海封神街に在る同地一流の天蟾舞劇場は建物の壯麗さ出し物の優秀さで支那隨一の定評があるが尙一層觀衆の人氣に投ずる爲此の程劇場の正面尾上に出演俳優、プログラム等を各種色彩のネオンライトで輝し東洋藝術の殿堂價値發揚に力めてゐる

□燈台硝子に木綿幕

米國沿海州地方に在る各種大小の燈台は州令によつて晝間光線除けの木綿幕を被せることになつた、理由は太陽光線の爲燈台がカスが灼熱して、掃除の際燈台守りが火傷するからその被害を防止するにある由であるが、成績頗る良好である

新刊紹介

△新滿洲（八卷九號）狡猾なる米國政策の轉換羊皮を被る虎狼の姿を見よ（下川）太平洋上波高し米國我さ戰ひ得るか（羽黑山人道）其他月二回發行一部金二十五錢、發行所奉天十間房新滿洲社

△赤い燈（創刊號）新滿洲附錄冊子カフエー經營樣式さ其後に來るもの（山內）色眼鏡（名用）家庭訪問（千代本の卷、銀鈴の卷）、女給禮讃、酒場さ女給、奉天ダンス界、新京花柳界、新京ダンス界、新京カフエー界其他沿線各地の斯界通信

△滿蒙（六月號）弭兵說（鄭孝胥）國際滿洲の新展望（岸田英治）詔書さ數書さ滿洲國の主權（金崎賢）建設途上の赤峰（岡田伊太郎）首部新京の經濟的發展論（大垣鶴藏）日滿經濟ブロック回答（本多弘二）權四郎の跡をふて（石々讃太郎）蒙古概要（石本權四郎）其他一部金五十錢大連滿洲文化協會

見え透いた手

急いで詰め寄る

（二一）黑頭巾評

白「四十二」と伸びた時に、若しも黑（い）と押して行くならば白は恐らくは、そこを手拔きして「五十四」と星下へ開くであらう事は見え透いてゐるので黑は急いで「四十二」と詰め寄つたものである。

だがこゝで、黑（い）と押し白「五十四」と開いたならは、黑は（ろ）と白「四十二」の出鼻くぢき、白（は）黑（に）白（ほ）の時に、黑（へ）と約へて、後で黑（と）と逃げ出しをねらふなり又黑（へ）と約へずに、轉じて、（ち）と（一）の白へ尖み付けるなり、孰れへなりと先鞭を振り廻して局面を有利に展開する事も出來るのであつた。

黑は凌げない

黑「四十二」の詰めを、一層の事「四十八」と百尺竿頭一步を進めて覗いて行つたならば何うなるだらう。

白は鬼に角「四十九」へ綿かねばならぬ。

そこで、黑「四十七」へ下ると白「四十三」へ盤り黑「四十四」へ粘ぐと、白「四十五」黑「四十六」の次ぎに白（り）と衝き當る手で、黑には（ぬ）と（る）の兩切りが殘るために、黑は凌げない。

と言つて黑「四十四」へ粘かずに（ぬ）へ綿いでゐると、白「四十四」と一目提り、黑（を）と粘ぎ、白「四十五」黑「四十六」の時に、白（わ）なぞと生きて置かずに、白（か）と扁へ驅け黑「五十四」白（よ）黑（た）白（い）とでも曲つて强硬に反擊されないとも限らぬ。これでは黑散々である。

急激すぎて

それでは今度、黑「四十七」と下らずに、黑（れ）と綿ねると、白はまあ假りに四十七と綿ね、黑「四十二」白「五十」黑「五十四」白（そ）黑（つ）白（ね）黑「四十三」白（わ）黑「四十四」白「四十六」と盤つた時に、黑は（ぬ）と粘かねばならぬ。で白「五十二」へ下つて生きてゐる事になるから是も亦黑に取つては、損な行き方である。

凡そこんな具合で黑「四十八」の覗きは急激過ぎて、面白くないやうである。

白不覺を取る

黑「四十二」の詰めは丁度格恰な所である。

急ならず、緩ならずである。

白「四十三」の盤りは是非もない所であるが、黑「四十四」の粘ぎは危險至極だつた。

と言ふのは、白「四十五」と尖み、黑「四十六」と盤りを阻止した際に、白には例の（り）と突張つて行く兩切の凄い手段があつたのである。

私も是れ位な手が讀めなかつた譯でもなからうが、何しろ一時間半ばかりで打ち切つた、即席の稽古碁であるのと、私自身で棋譜を書きながら打つて行くのであるから殆ど考へてゐる暇もなく眼分量で手順を運んで行くために、こんな不覺を取るのである。

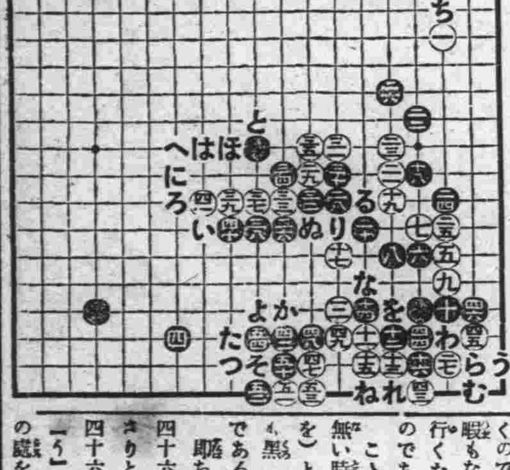
こゝは白「四十三」の盤りが無い時に、（な）と當てると黑（を）と粘ぎ、白（ぬ）と截つて黑「四十三」と下りて黑生きである。

即ち白（わ）黑（ら）で白「四十六」と盤る譯にも行かず、さりとて白「四十五」たら黑「四十六」となり白「む」でも黑「う」と下りて白は「四十四」の截を切たないのできる。

圍碁新手合

（二局の四）

三段　石塚行誠
五子　高橋久吉



四二 リノ十七　四三 ニノ十九　四四 ニノ十七　四五 ロノ十七　四六 ロノ十六　四七 チノ十八　四八 チノ十七　四九 トノ十七　五〇 リノ十八　五一 ヌノ十九　五二 ヌノ十九　五三 チノ十九　五四 ヌノ十七

鮮魚小賣相場

活鯛	九二	カレイ	四
タコ	二八	氷鯛	二五
ヒラメ	一二	甲イカ	一〇
チヌ鯛	一九	コチ	五
水イカ	三〇	連子鯛	一六
キス	二五	イセエビ	三〇
小鯛	二〇	マナカツ	一五
車エビ	六〇	エソ	六
ムツ	一一	カニ	六
ヒラス	一二	サヨリ	一五
ハモ	二八	サワラ	二〇
カナガシラ	五	アナゴ	一三
スズキ	一八	ホーボ	六
アワ	九五	サバ	八
フカ	六	シジミ	六
ヤズ	一九	小切	一〇
カマボコ	一五		

新京區公示第六號

昭和七年度新京區公費歲入出決算左記ノ通決定セリ

昭和八年五月二十七日

南滿洲鐵道株式會社新京地方事務所長　荒木章

記

歲入：課金、戶數割、雜種割、手數料、諸口收入、補給金、歲入總計

歲出：經常費、總係費、會議費、土木費、敎育費、圖書館費、衞生費、警備費、公園費、社會事業費、墓地及火葬場費、屠畜場費、報時費、補助費、諸支出、經常費合計、臨時費、土木費、敎育費、衞生費、警備費、臨時費合計、歲出總計

（各金額 [illegible]）

范家屯區公示第六號

昭和七年度范家屯區公費歲入出決算左記ノ通決定セリ

昭和八年五月二十七日

南滿洲鐵道株式會社新京地方事務所長　荒木章

記

歲入：課金、戶數割、雜種割、手數料、諸口收入、補給金、歲入總計

歲出：經常費、總係費、會議費、土木費、敎育費、衞生費、警備費、公園費、墓地及火葬場費、報時費、補助費、歲出總計

（各金額 [illegible]）

新京中間區公示第三號

昭和七年度新京中間區公費歲入出決算左記ノ通決定セリ

（各科目・金額 [illegible]）

昭和八年五月二十七日

南滿洲鐵道株式會社新京地方事務所長　荒木章

新京區七號

昭和八年度新京區公費歲入出豫算左記ノ通認可セラレタリ

昭和八年五月二十七日

南滿洲鐵道株式會社新京地方事務所長　荒木章

記

歲入：補給金、歲入總計　歲出：經常費、衞生費、歲出總計（各金額 [illegible]）

范家屯區七號

昭和八年度范家屯區公費歲入出豫算左記ノ通認可セラレタリ

昭和八年五月二十七日

南滿洲鐵道株式會社新京地方事務所長　荒木章

記

歲入：課金、戶數割、雜種割、手數料、諸口收入、補給金、歲入總計

歲出：經常費、總係費、會議費、土木費、敎育費、圖書館費、衞生費、警備費、公園費、社會事業費、墓地及火葬場費、屠畜場費、報時費、補助費、諸支出、豫備費、歲出總計（各金額 [illegible]）

新京中間區四號

昭和八年度新京中間區公費歲入出豫算左記ノ通認可セラレタリ

昭和八年五月二十七日

南滿洲鐵道株式會社新京地方事務所長　荒木章

記

歲入：補給金、歲入總計　歲出：經常費、總係費、土木費、衞生費、豫備費、經常費合計、臨時費、警備費、臨時費合計、歲出總計（各金額 [illegible]）

不測の災厄に生命保險

第一生命保險相互會社

相互保險の開祖……斯界最高の利益配當

東京京橋第一相互館

□天災には火災保險は拂ひません
□天災でも生命保險は拂ひます

案內書あり御申込

婦人服　子供服　服の店　十文字屋　TEL.2730

婦人用　雨コート　雨外套　婦人帽

キリンビール　キリンスタウト　代理店

海陸物產　和洋酒罐詰　雜貨　卸問屋

福田商店

新京日本橋通七　電話二九八〇番　本店 安東　支店 奉天、新義州

開業廣告

タクシー　トラック　その御用は是非電話二七六八番へ

トウゴウタクシー　新京大經路

辯護士　沼田勇

吉野町一丁目三番地（事務所）　電話二一四七番

自宅三笠町四丁目五番地

森永ミルクキャラメル

森永ベルトライン

室町　吉野屋　電2

變幻黑船往來

續稿稿上映及上演

（作）寺島柾史
（畫）布施長春

第七十二回

山の怪老人（七）

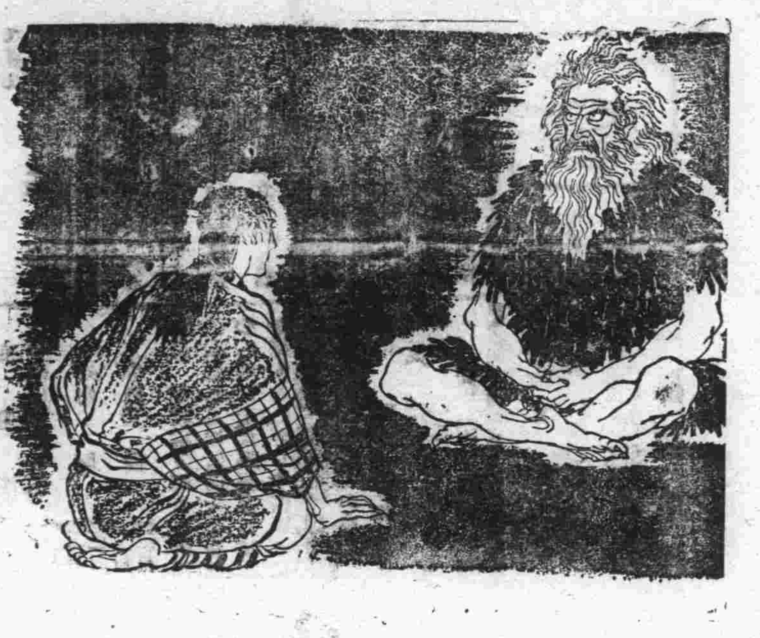
丸小屋の主人といふのは、齢七十あまりの老體だが、背丈は拔群で、顔が大きく、蓬のやうに亂れた髪は肩まで垂れ、あご髯は胸をかくし、しかも款冬葉で身を被ひ酸模葉を腰にまとひ山の男としては申分のない扮装であつた。

有明の月の光でその樣子を眺めた白軒は、さすがに丸腰の心細さを感じた。もちろん、フラメだとてたゞのアイヌでないことを知るとヌプパオマナイで聞いて來た機弓が惜しまれた。

が、こちらの二人の警戒ぶりなど頓着せず、山の男はにつこり笑つた。

『霧が深い。小屋へ入るがよい』

哀れな小羊たちを貧からいたは



言葉だ。それが幾分間のびがしてゐるので、なほさらふたりの者はこの老體に好感が持てた。けつして、熊でも、狼でもない、われ〳〵の味方だ……と白軒はおもつた。

『それになんぢやな、夜中道に迷つて徘徊したといふから空腹であらう。まづ、小屋へ入るがよい』

『では、お言葉に甘えて……』

白軒は、老人に随いて小屋の中へ踏み入つた。つゞいてフラメも……。

小屋はもと〳〵丸小屋のことだから、三人が入ると身動きも出来ないくらゐだ。しかも燈火もない小屋の中の暗さは、やはり薄氣味わるくふたりを領した。

『いまに夜があける。あかるくなつたら何か煮て進ぜる。まづそれまで待つがよい』

老人は何かと氣を配つてゐる。

『いや、そのやうな心配は痛み入ります』

『なァに辭退することはない。どうせ不自由な山中の生活、馳走するほどの珍味もないのぢや……いや、それよりか疲れてゐるだろ、このまゝ横になるがよい』

『疲れるほどの勞苦をしたのは、わしではありませぬ、こゝにゐる女です。……フラメどの、おまへは少し休むがよい』

『はい、でも……』

『いや、そなたは、けふは並々ならぬ働きをなされた。夜があけるとまた、お世話をねがはねばならぬ。ひとやすみして元氣にかへつて下され』

『それなら、ごめんなしやれ……』

フラメは遠慮なく、そのまゝ横になつた。

『ときに、御老體』

白軒はあらためて、山の老人の方を向き直つた。

『なんぢや』

『さいぜん、あなたの申されるところによれば、われ〳〵と同樣に小樽勤番所の役人に追はれてこの山中へ入られたとのこと、それはいつごろのこと……？』

『うむ。何かとおもつたら、そのことか。左樣、かれこれ三年にもなるかな。山中暦日なしで、わしには歳の經つのがわからぬよ』

おだやかに笑ふ。

『三年？』

『左樣、それより一歩もこの山中より足を踏み出さぬよ。熊、狼を友として生きながらへてゐる』

『それはまた、數奇な御境涯でござりますな、して……』

『いや、勤番所の役人に追はれるといふのは、わしのこの異樣な風彩ぢや、この怪異な顔容ぢや……わしは、人間扱ひにされぬのぢやよ。へいゝゝ』

『…………』

『どうぢやな、このわしを何處の國人と、おぬしは思ふかな』

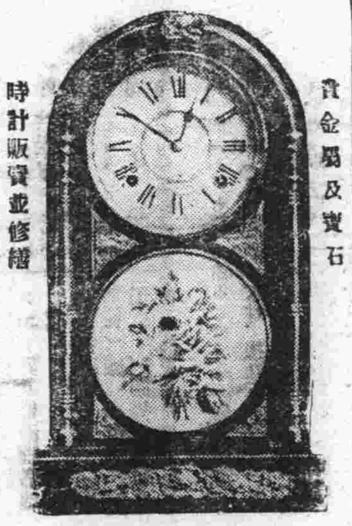
『やはり……』

『いや、わしは日本人でも、またアイヌ人でもないのぢや』

フスマ
襖專門
梅ケ枝町四丁目十四番地
電話三三四一番
古永堂
古田

御料理
會席
鰻
天ぷら
吹雪
朝日通
電話三八四
領事館
番

貴金屬及寶石
時計販賣並修繕



佐藤時計店
新京東二條通り

新荷着
洋傘
日傘
シヨウルズ
ステツキ
レート化粧品代理店
百貨店
金泰洋行
電話二一五九番
二三八八番
振替大連三四三番

賄方入用
但し四十五六歳の婦人
多少滿洲語を解する御方を希望す
小店員入用
但し十五六歳の男子
滿洲語を解する者
右至急入用に付
本人來談有り度し
服部組
新京住吉町二丁目八
電話三九六三番

開店御披露
愈々二十七日より
女給軍總動員のサービス!!
完備したるホールに
シークなる君よ
一度來りて憩ひ給へ
東一條通り北詰
有明館跡
カフエー　コンパル
向ふ三日間はコーヒー一杯台上つても一品料理を開業記念自祝の意味で差上げます

新發賣
改良白色煉瓦
特徴
一、硬質ナルヲ以テ建築物ノ永久保存ニ堪ヘ
一、地下室其他濕地建物ニ好適
一、嚴寒ト雖モ凍結ニヨル建物破損ノ虞ナシ
一、機械製ナルヲ以テ寸法正確且ツ堅牢ナルニ付破損品尠ク實際使用數量ヲ節約シ得
改良煉瓦製造販賣　新興公司
營業所　室町一丁目一七番地
電話長三一四六番
工場　商埠地西四馬路

●春宵ひとゝきの
行樂は一樂へ
城内大馬路に輝くネオンサインの軒燈は一樂でございます●
三部屋ブツ通しの大部屋の改築も出來上りました本場仕込の板場が腕に覺への料理に酒は灘の生一本
柏車をかけての美人のサービスを以て皆樣の御引立に添ひます
春宵ひとゝき、行樂は一樂へ！
城内大馬路　料亭　一樂
電話三七三〇番

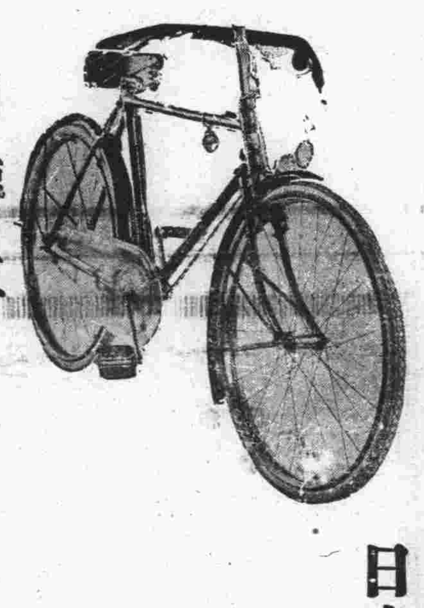
東省實業株式會社駐在所
新京日本橋通
電話二五八五番（三一三八番）

三笠町夜店開始
夜店　六月一日より
希望者は至急左記に申込まれ度し
三笠町三丁目月の湯隣
盛倉商店
申込は面談午前八時より正午までです

富士電機の
サイレント、ファン
（音のシナイ扇風機）
新京輸入組合加盟店
滅切り暑くなりました
何卒御採用を願ひます
電氣の店
合資會社　和登洋行
日本橋通十八番地
電話長二〇四〇番

新荷着
植木鉢と水盤
投入筒と乱鉢
番茶器と莨セット
珈琲茶碗と冷水セット
一輪挿とベリセット
吉野町
㊝
丸徳
二三三三

御料理
泰東
新しい部屋で藝妓一同御待ち申上げてゐます、是非一度御出向きを願ひ上ます
富士町二丁目
電話二四七四番



自轉車にオートバイの御用命は――
各種自轉車
オートバイ
特約店
池畑自轉車店
東一條通
電話三四二三番

日本トランス
蓄音器
廉賣店

辯護士
法學士　大原萬千百法律事務所
老松町十六番地
（元競馬場跡朝日通北側）
電話｛三九三七／三九六七｝番
哈爾賓地段街東拓ビル内
電話四五〇六番

運動シーズンの訪れ
野球テニス運動用品の御用命は
電話三四四六番（運送店兼用）
西山へ御下命くださいませ
運動用品
釣道具一式
既製洋服
作業服
京三笠町二丁目
西山運動具店
電話三四四六番

白米
石炭
ビール
松茂洋行
電話｛二〇四二番／二五三七番／二五六二番｝

齒科
一般治療、電氣治療科、齒列矯正科、口腔外科、小兒科、加工補綴科
拙者ハ平素、日滿人眞ノ融和ハ先ヅ口齒ヨリ始マルト感ジマシテ今般態々東京ヨリ遙々此ノ新京ニ移住シテ來マシテ齒ノ治療ヲ始メマシタカラ陸續御來院ヲ期待シマス（目下本院建築中ニ付）
新京日ノ出町二丁目一番地日出館三階十號室
新京齒科醫院假療養所
院長　正六位勳五等　日本齒科學士　松田德一